



令和5年度
(2023年)

山元町 教育要覧

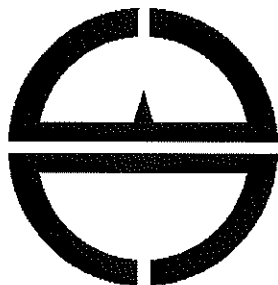


山元町教育委員会



町章

(昭和39年11月3日制定)



山元の二字を図案化し、全体の円は町民の団結、融和、協力を表わし、仙台湾にあって将来大仙台圏の衛星都市として限りなく発展する山元町の力強く回転する歯車を象徴した。

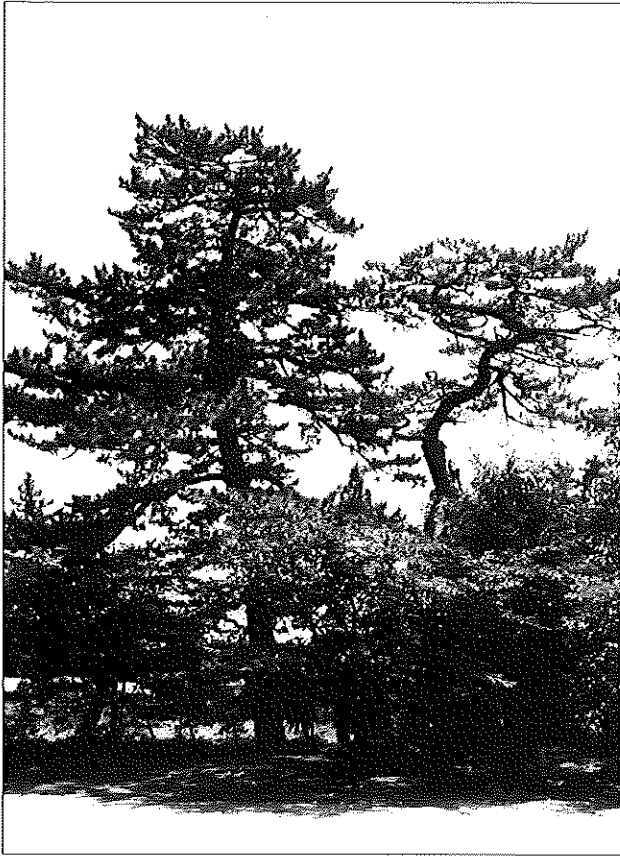
中心より上の部分は躍進する若々しい芽生えを意味したものである。

山元町民憲章

明るく住みよい、和のある町をめざして

- 一 郷土を愛し、きれいな町をつくります
- 一 生きがいのある、あたたかい町をつくります
- 一 教養を深め、文化のかおり高い町をつくります
- 一 健康で楽しく働ける町をつくります
- 一 みんなの力でゆたかな町をつくります

(昭和53年4月1日制定)



町木（黒松）昭和50年11月制定

町制施行20周年の記念事業として、町木を制定するため広く町民から募集したところ、総数215点の応募がありました。

そのうち、最も多かった114点の「黒松」が町木に制定されました。

山元町町民歌

作詞 赤沼喜八
作曲 福井文彦

一、太平洋の朝明けに
いま湧き挙る希望あり
愛と誠の願いをこめて
われらは開く ひらく
しあわせの町を

二、阿武隈山の夕映えに
いま野にえがく未来あり
汗と力の実りを求め
われらはひらく 拓く
しあわせの町を
おゝ山元 やまもと
幸せの町よ

やまもと音頭

作詞 渡辺 清
作曲 海銚義美

一、ハァー風はさやさや緑にとけて ソレ
花も咲きます木檜に桜 サテ
ほんに山元ほんに山元よいところ
サノヨイトコロ
たがやし開いて精出してエ精出して
明るい明るい町づくり
ソレサツサ サラリコ サラリトセ

二、ハァー海はほのぼの朝霧晴れて
舟も出てゆく磯浜みなど
ほんに山元ほんに山元よいところ
心とからだで働いて 働いて
きれいなきれいな町づくり

三、ハァーむかし四千石お城の跡に
いまじや色よい苺が香る
ほんに山元ほんに山元よいところ
仲よくはげんで家建てて 家建てて
楽しい楽しい町づくり

四、ハァー夢もひろがる夕焼映えて
招く四方山紅葉を染める
ほんに山元ほんに山元よいところ
平和に暮して手を組んで 手を組んで
豊かな豊かな町づくり

目 次

1	町のあらまし.....	2
2	山元町役場庁舎配置図.....	3
3	教育のあゆみ.....	4
4	令和5年度年度山元町教育基本方針.....	15
5	令和5年度一般会計歳入歳出予算.....	17
6	教育関係各種委員.....	18
7	教育委員会事務局関係職員.....	21
8	学校教職員数.....	22
9	学級・児童生徒の推移.....	22
10	学校別校地・校舎及び運動場の実態.....	23
11	中学校卒業者の就職進学状況.....	23
12	幼稚園年次別教員及び園児数.....	23
13	小・中学校学区図.....	24
14	小・中学校概要.....	25
15	社会教育の方針.....	32
16	山元町の文化財.....	34
17	体育施設の運営方針.....	38
18	公民館・勤労青少年ホーム運営方針.....	42
19	歴史民俗資料館運営方針.....	47
20	ふるさと伝承館運営方針.....	48
21	深山山麓少年の森運営方針.....	49
22	震災遺構中浜小学校運営方針.....	51
23	社会教育関係団体.....	53

町の花「ツツジ」



町の花

町の野草会など各団体に諮問し、答申に基づいて選定委員会が決定しました。

町の鳥

町内在住の「日本野鳥の会」会員に諮問し、その意見を参考に選定委員会が決定しました。

町の鳥「ツバメ」



(昭和60年11月制定)

1 町のあらまし

本町は、昭和30年2月1日町村合併促進法に基づき、旧山下村と旧坂元村の2か村合併によって生まれた町であり、宮城県の最東南端に位置します。

南は福島県新地町と、北は亶理町と接しており、東は太平洋に面し、西は阿武隈高地をもって角田市、丸森町と接しています。気候温暖にして風光明媚な町です。

町の面積は64.58k㎡、東西最大延長6.5km、南北最大延長11.9kmのほぼ長方形をなしています。

町の中央には国道6号が縦貫しています。また、平成28年12月よりJR常磐線が以前の路線より内陸側で運行を再開し、丘陵地には常磐自動車道が縦貫しています。町の中心から県都である仙台市までは約35kmの位置にあります。

主な産業は農業、とりわけ水稲が中心ですが、野菜、果樹（いちご、りんご、シャインマスカット、いちじく）、畜産、漁業（ホッキ貝、鮭）、復興芝生と多彩です。

教育施設として1つの中学校（令和3年3月に2つの中学校が閉校し4月から山元中学校が開校）、4つの小学校があり、社会教育施設としては中央公民館と坂元公民館があります。

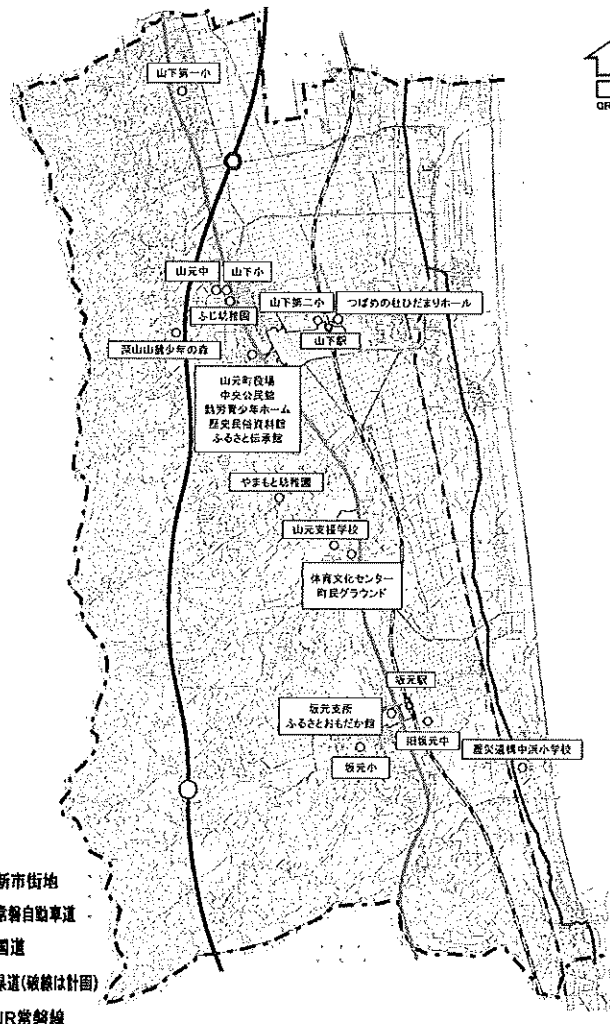
平成23年3月11日、マグニチュード9.0という未曾有の地震が本町を襲いました。特にその後発生した大津波は、町の約40%の地域をのみこみ、600名以上の尊い命が失われるとともに、約2,500世帯の家屋が被災、流出しました。さらに、鉄道・道路をはじめとする公共交通機関や電気、上下水道など生活に不可欠なライフラインは、現況での復旧が困難なほど破壊・寸断され、水田、いちご畑、漁港などの産業基盤も壊滅的な被害を受けました。

海岸部に位置していた山下第二小学校、中浜小学校、笠野海浜グラウンド等教育施設、社会体育施設についても大津波により壊滅的な被害を受けました。被災した山下第二小学校は平成28年8月より、つばめの杜新市街地に新校舎を建設し運営しています。中浜小学校は平成25年3月31日で閉校し、坂元小学校へ統合されました。中浜小学校の校舎は、震災伝承を目的とした震災遺構として改修し令和2年9月から一般公開しております。

また、平成29年には防災機能と交流機能を兼ね備えた施設として、山元町防災拠点・坂元地域交流センター「ふるさとおもだか館（8月から供用開始）」及び山元町防災拠点・山下地域交流センター「つばめの杜ひだまりホール（10月から供用開始）」が建設されました。

震災で被災した役場庁舎の建て替えが完了し、令和元年5月7日から新庁舎での業務が開始されました。

令和3年及び4年に福島県沖地震による被害は小・中学校校舎及び屋内運動場の学校施設や、ふるさとおもだか館及び体育文化センター等社会教育施設の広範囲に及び災害復旧工事を各年度に行い、小・中学校施設及びふるさとおもだか館は令和4年度復旧完了、町民体育館は、令和5年度に復旧完了しております。

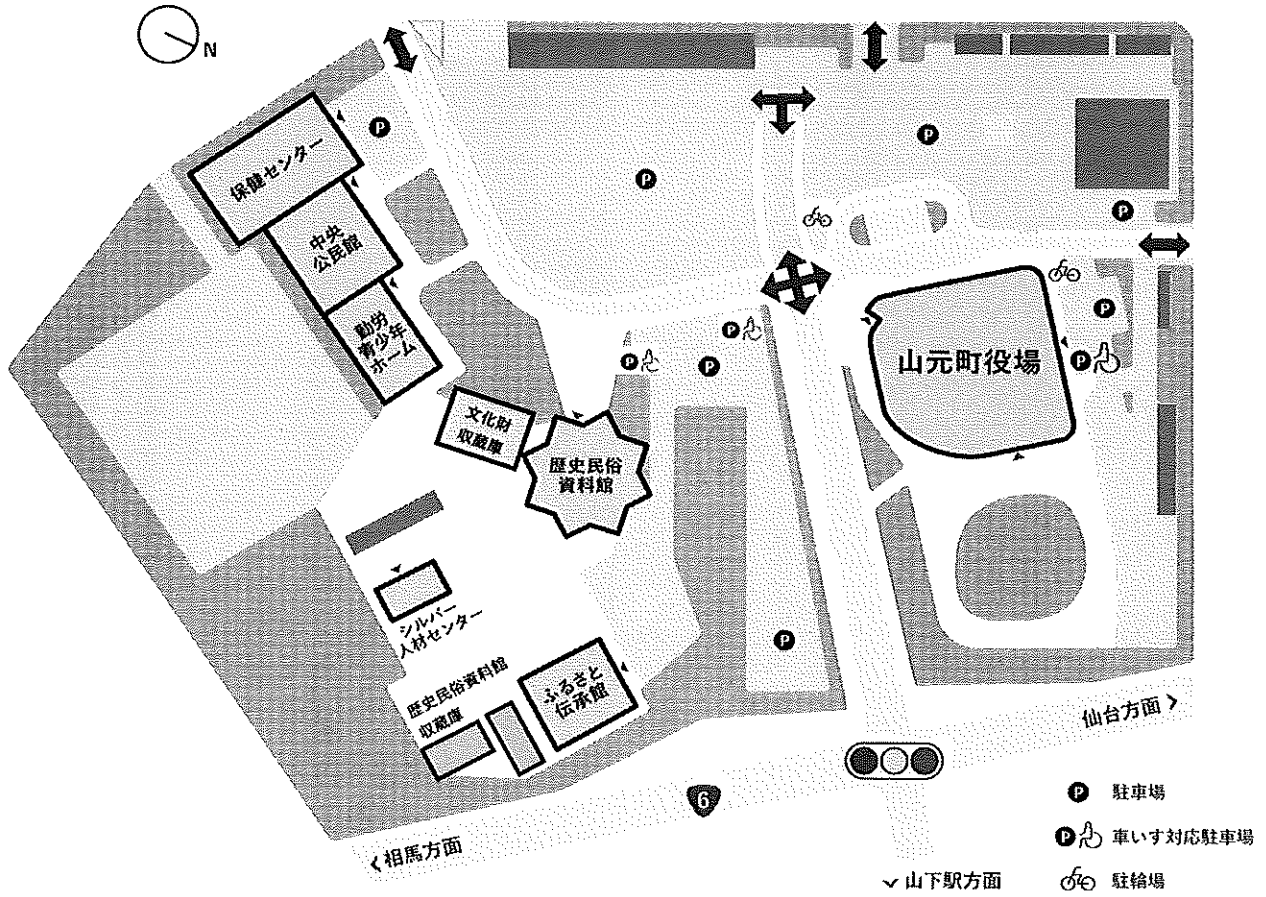


- 新市街地
- 常磐自動車道
- 国道
- 県道(破線は計画)
- JR常磐線

面積	64.58k㎡	
位置	東経	140° 52'
	北緯	37° 57'
世帯数	4,834 世帯	
人口	男	5,776 人
	女	5,884 人
合計	11,660 人	
令和5年5月31日現在		

2 山元町役場庁舎配置図

配置図



3 教育のあゆみ

(1) 歴代教育委員、教育長及び委員長

(昭和31年10月1日以降)

◎ 教育委員

氏 名	在 任 期 間
橋 谷 田 嘉 蔵	昭和31. 10. 1～昭和42. 6. 30
佐 藤 経 雄	昭和31. 10. 1～昭和33. 9. 30
小 林 善 之 助	昭和31. 10. 1～昭和38. 9. 30
青 田 久 夫	昭和31. 10. 1～昭和39. 9. 30
大 槻 勇 夫	昭和31. 10. 1～昭和39. 9. 30
阿 部 健 男	昭和33. 10. 1～昭和37. 9. 30
千 葉 勉	昭和37. 10. 1～昭和45. 9. 30
菊 地 林	昭和38. 10. 1～昭和46. 9. 30
千 石 鏡 子	昭和39. 10. 1～昭和47. 9. 30
清 野 駒 巳	昭和39. 10. 1～昭和47. 9. 30
富 田 佐 吉	昭和42. 7. 1～昭和49. 4. 30
柳 津 壽 栄	昭和45. 10. 1～昭和52. 9. 30
笠 松 利 次	昭和46. 10. 1～昭和54. 9. 30
森 公 子	昭和47. 10. 1～昭和55. 9. 30
星 八 郎	昭和47. 10. 1～昭和55. 9. 30
伊 達 道 雄	昭和49. 5. 1～昭和54. 6. 28
清 野 義 邦	昭和52. 10. 1～昭和57. 9. 30
大 坪 丈 三 郎	昭和54. 10. 1～昭和58. 10. 1
阿 部 俊 昭	昭和54. 10. 1～昭和60. 9. 30
嶋 田 市 三 郎	昭和59. 4. 1～昭和60. 8. 31
早 坂 文 英	昭和60. 10. 1～昭和62. 6. 30
岩 佐 市 太 郎	昭和60. 10. 1～昭和63. 3. 31
森 恒 雄	昭和55. 10. 1～昭和63. 9. 30
横 山 志 直	昭和55. 10. 1～昭和63. 9. 30
星 美 和 子	昭和57. 10. 1～平成 2. 9. 30
大 和 田 孝 三	昭和62. 10. 1～平成 5. 9. 30
渡 邊 仲	昭和63. 4. 1～平成 8. 3. 31
佐 藤 長 一	昭和63. 10. 1～平成 8. 9. 30
菅 野 丈 治	昭和63. 10. 1～平成 8. 9. 30

岩 佐 清 一	平成 2. 10. 1～平成 6. 12. 19
橋 元 義 次	平成 8. 4. 1～平成16. 3. 31
阿 部 均	平成 5. 10. 1～平成17. 9. 30
熊 谷 クメ子	平成 7. 2. 1～平成18. 9. 30
佐々木 陽 一 郎	平成 8. 10. 1～平成19. 3. 31
星 新 一	平成 9. 7. 1～平成21. 6. 30
田 所 清 三	平成16. 4. 1～平成24. 3. 31
吉 田 智 恵 子	平成17. 10. 1～平成25. 9. 30
高 橋 良 一	平成18. 10. 1～平成22. 9. 30
横 山 俊 二	平成19. 5. 10～平成22. 4. 30
高 橋 建 夫	平成22. 10. 1～平成26. 9. 30
島 田 さ ゆ り	平成21. 7. 1～平成29. 6. 30
森 憲 一	平成22. 5. 17～平成28. 9. 30
荻 原 美 智 絵	平成25. 10. 1～平成31. 3. 31
齋 藤 房 江	平成26. 10. 1～令和 4. 3. 31
古 泉 可 奈	平成31. 4. 1～令和 5. 3. 31
大 内 悦 夫	平成24. 4. 1～現 在
菅 野 正 彦	平成29. 7. 1～現 在
横 山 真 理 子	令和 4. 4. 1～現 在
門 間 浩 泰	令和 5. 4. 1～現 在

◎ 教 育 長

氏 名	在 任 期 間
橋 谷 田 嘉 蔵	昭和31. 10. 1～昭和42. 6. 30
富 田 佐 吉	昭和42. 7. 1～昭和49. 4. 30
伊 達 道 雄	昭和49. 5. 1～昭和54. 6. 28
大 坪 丈 三 郎	昭和54. 10. 2～昭和58. 10. 1
横 山 志 直	昭和58. 10. 2～昭和63. 9. 30
菅 野 丈 治	昭和63. 10. 1～平成 8. 9. 30
佐々木 陽 一 郎	平成 8. 10. 1～平成19. 3. 31
横 山 俊 二	平成19. 5. 10～平成22. 4. 30
森 憲 一	平成22. 5. 17～平成28. 9. 30
菊 池 卓 郎	平成28. 10. 1～現在（新制度切替）

◎ 委 員 長

氏 名	在 任 期 間
佐 藤 経 雄	昭和31.10. 1～昭和33. 9. 30
青 田 久 夫	昭和33.10. 1～昭和34. 9. 30
大 槻 勇 夫	昭和34.10. 1～昭和35. 9. 30
小 林 善 之 助	昭和35.10. 1～昭和36. 9. 30
阿 部 健 男	昭和36.10. 1～昭和37. 9. 30
青 田 久 夫	昭和37.10. 1～昭和38. 9. 30
大 槻 勇 夫	昭和38.10. 1～昭和39. 9. 30
菊 地 林	昭和39.10. 1～昭和40. 9. 30
千 葉 勉	昭和40.10. 1～昭和41. 9. 30
菊 地 林	昭和41.10. 1～昭和42. 9. 30
千 葉 勉	昭和42.10. 1～昭和44. 9. 30
菊 地 林	昭和44.10. 1～昭和46. 9. 30
清 野 駒 巳	昭和46.10. 1～昭和47. 9. 30
柳 津 壽 栄	昭和47.10. 1～昭和52. 9. 30
笠 松 利 次	昭和52.10. 1～昭和54. 9. 30
星 八 郎	昭和54.10. 1～昭和55. 9. 30
清 野 義 邦	昭和55.10. 1～昭和57. 9. 30
阿 部 俊 昭	昭和57.10. 1～昭和60. 9. 30
森 恒 雄	昭和60.10. 1～昭和63. 9. 30
星 美 和 子	昭和63.10. 1～平成 2. 9. 30
大 和 田 孝 三	平成 2.10. 1～平成 5. 9. 30
渡 邊 伸	平成 5.10. 1～平成 8. 3. 31
佐 藤 長 一	平成 8. 4. 1～平成 8. 9. 30
阿 部 均	平成 8.10. 1～平成17. 9. 30
熊 谷 ク メ 子	平成17.10. 1～平成18. 9. 30
田 所 清 三	平成18.10. 1～平成24. 3. 31
高 橋 建 夫	平成24. 4. 1～平成26. 9. 30
大 内 悦 夫	平成26.10. 1～平成28. 9. 30 (平成28年10月1日～教育長職務代理者)

※地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部改正に伴い、教育委員長と教育長を一本化した新制度へ移行。

◎ 教育長職務代理者

氏 名	在 任 期 間
大 内 悦 夫	平成28.10.1～現 在

(2) 教育行政のあゆみ

年	月	事	項
昭和30.	2	町村合併により山元町教員委員会と改称、事務局を山元町役場に置く	
30.	7	「公民館報やまもと」第1号発刊	
30.	12	坂元中学校校舎増築	
30.	12	山下中学校2階建校舎建築	
31.	4	宮城県亘理農業高校定時制山下、坂元両分校が統合山元分校と改称、坂元字戸花山の 新校舎に移る	
31.	12	坂元中学校校舎増築	
31.	12	山下中学校校舎増築	
34.	3	山下第一小学校鉄筋コンクリート造2階建校舎増築	
34.	3	山下第二小学校鉄筋コンクリート造2階建校舎増築	
34.	8	国立宮城療養所内に山下小学校養護学級(松風学園)が開設	
35.	2	山下中学校中央2階建校舎焼失(10教室)	
35.	3	山下第二小学校木造2階建校舎増築	
35.	4	山下中学校養護学級(松風学園)開設	
35.	9	国立宮城療養所附属准看護学院(准看護婦養成)から高等看護学院(進学課程)と改称	
35.	10	山下公民館山下青年道場(山寺字樋前)へ移る	
36.	1	山元町教育委員会事務局山下公民館内に移る	
36.	2	山下小学校鉄筋コンクリート造2階建校舎増築	
36.	3	坂元小学校鉄筋コンクリート造2階建校舎増築 (第1期)	
37.	3	坂元小学校鉄筋コンクリート造2階建校舎増築 (第2期)	
37.	7	山元町社会教育委員の設置に関する条例を制定	
38.	3	山下中学校屋体完成	
39.	3	山下第二小学校屋体完成	
39.	4	坂元小学校中浜分校が廃止、中浜小学校として独立開校	
39.	10	中浜小学校の新校舎完成	
40.	3	亘理高校定時制山元分校廃校	
40.	3	山下第一小学校、山下第二小学校給食室完成、完全給食が始まる	
40.	3	山下第一小学校屋体完成	
40.	3	教育委員会事務局に庶務課を設置	
41.	1	坂元小中学校、中浜小学校の給食室完成、完全給食が始まる	
41.	3	山下中学校校舎3階建完成 (第1期)	
41.	6	山元町奨学金条例を制定	
41.	10	山下中学校校舎3階建完成 (第2期)	
41.	11	山下小・山下中学校の給食センターが完成、両校の完全給食が始まる	
42.	3	坂元中学校特別教室完成	
43.	3	山下小学校の屋体、プール完成	
43.	10	教育委員会事務局に社会教育課を設置	
44.	3	中浜小学校屋体完成	
44.	3	坂元小学校プール完成	
44.	6	山下第一小学校プール完成	
44.	12	坂元中学校屋体完成	
45.	4	山元町奨学金貸与条例を制定	
45.	7	山下第二小学校プール完成	
46.	3	坂元小学校真庭分校、山下小学校高瀬分校廃校	
46.	6	中浜小学校プール完成	

年	月	事	項
昭和	47.	3	坂元中学校プール完成
	47.	4	山元町文化財保護に関する条例を制定
	47.	4	やまもと幼稚園(私立)が開設
	48.	6	山下中学校プール完成
	48.	12	教育委員会事務局新庁舎3階に移る
	49.	4	山下小中学校養護学級(松風学園)を閉級し、宮城県立西多賀養護学校山元分校として開校
	49.	10	町民総合運動場合戦原に完成
	50.	2	坂元公民館焼失
	50.	7	坂元公民館完成
	51.	10	西多賀養護学校山元分校焼失
	52.	10	山下小学校校舎改築工事着工
	53.	3	山元町体育文化センター完成
	53.	4	宮城県立山元養護学校開校
	53.	4	私立小平・ふじ幼稚園開設
	53.	8	山下小学校新校舎鉄筋コンクリート3階建完成
	53.	9	山元町勤労者体育センター(町民プール)完成
	54.	10	笠野海浜グラウンド完成
	55.	3	坂元小学校新校舎鉄筋コンクリート3階建(第1期)完成
	55.	3	山下公民館完成
	55.	3	山元町武道館完成
	55.	4	「館報やまもと」を「広報やまもと」と改める
	55.	8	坂元小学校第2期工事着工
	56.	3	坂元小学校新校舎鉄筋コンクリート3階建(第2期工事)完成
	56.	7	山下公民館緑化工事完了
	57.	8	山下第一小学校校舎第1期工事着工
	57.	8	真庭グラウンド造成工事完了
	58.	1	中浜グラウンド造成工事完了
	58.	1	山下第一小学校第1期工事完成
	58.	5	山元町ゲートボール場完成(山元町老人憩の家前)
	58.	7	山下第一小学校第2期工事着工
	59.	2	山下第一小学校第2期工事完成
	59.	3	農村地域定住促進対策事業(緑化等利用健康増進施設整備事業)
	59.	3	町民グラウンド暗渠排水、整地第1期工事完成
	59.	3	町民テニスコート完成
	61.	4	山下第二小学校用地取得(30,000㎡)
	61.	7	山下第二小学校校舎及び屋体改築工事着工
	62.	2	山下第二小学校校舎及び屋体改築工事完成
	63.	5	中浜小学校用地取得(5,696㎡)
平成	1.	3	中浜小学校校舎及び屋体改築工事完成
	1.	3	歴史民俗資料館完成
	2.	3	ふるさと伝承館完成
	2.	6	ササニシキ米飯学校給食開始
	3.	3	ふるさと伝承館前広場整備工事及び緑化工事完成
	3.	8	坂元中学校トイレ改修(水洗化)
	3.	12	合戦原遺跡竪穴住居復元(伝承館前)

年	月	事	項
平成4.	2	山下小学校水道施設改修	
	4. 9	学校週5日制始まる(第2土曜日)	
	4. 11	深山山麓少年の森整備第1期工事着工	
	4. 11	狐塚遺跡第1次発掘調査完了	
	5. 1	坂元中学校建設用地買収	
	5. 3	坂元中学校建設用地造成工事着工	
	5. 3	坂元小学校講堂塗装工事完成	
	5. 3	山下第一小学校屋体改修工事完成	
	5. 3	深山山麓少年の森整備第1期工事完了	
	5. 7	狐塚遺跡第2次発掘調査完了	
	5. 7	狐塚遺跡第3次発掘調査完了	
	5. 11	第1回仙台管内生涯学習推進会議(山元町会場)	
	6. 1	坂元中学校校舎建設用地造成工事完了	
	6. 3	坂元中学校校舎改築第1期工事完了	
	6. 3	坂元中学校校舎改築第2期工事着工	
	6. 11	坂元中学校校舎改築第2期工事完了	
	7. 3	坂元中学校屋内運動場改築工事完成	
	7. 3	深山山麓少年の森第2期工事完了(オープン)	
	7. 3	坂元・山下中学校にコンピューター導入	
	7. 10	教育相談員の配置	
	7. 11	坂元中学校屋外部室設置工事完了	
	7. 12	坂元中学校プール改築工事完了	
	8. 7	外国語指導助手(ALT)の配置	
	8. 12	小学校にコンピューター導入	
	9. 9	坂元小学校自転車置場改築工事完了	
	9. 9	中浜小学校倉庫棟外壁防水工事完了	
	9. 9	坂元中学校校庭改修工事	
	9. 12	山元勤労者体育センター(プール)改築工事完了	
	10. 3	山下小学校プール改修工事完了	
	10. 9	坂元・山下中学校に心の教室相談員配置	
	11. 7	山下第一小学校体育館屋根葺替工事完了	
	11. 7	山下第二小学校に放課後児童クラブ開設	
	12. 5	坂元小学校プール改修工事完了	
	12. 5	山下第一小学校プール循環配管改修工事完了	
	12. 6	小中学校インターネット接続開始	
	12. 7	第1回小学生海外(中国)派遣事業実施	
	12. 10	第56回国民体育大会高等学校野球(軟式)競技リハーサル大会(牛橋公園) (第12回東北地区高等学校軟式野球大会)	
	13. 9	山下中学校校舎改築第1期工事着工	
	13. 10	第56回国民体育大会高等学校野球(軟式)競技大会(牛橋公園)	
	14. 4	学校週5日制完全実施	
	14. 4	学校生き生きプラン(学校教員補助員)事業実施	
	14. 4	山元町立学校社会体験推進事業協議会設立	
	14. 4	歴史民俗資料館を小中学生へ無料開放 (どこでもパスポート)	

年	月	事	項
平成14.	5	山下中学校校舎改築第1期工事完了	
	14.	6	ドイツのザールランド大学の招聘による訪問
	14.	7	山下中学校屋内運動場・山下中学校校舎改築第2期工事着工
	15.	2	山下中学校屋内運動場改築工事完成
	15.	3	山下中学校校舎改築第2期工事完了
	15.	3	山元町勤労者体育センターを譲渡。山元町町民プールに名称変更
	15.	11	北経塚遺跡発掘調査完了(調査期間 H15. 7月～11月)
	15.	12	山下中学校屋外水泳プール・自転車駐輪場完成
	16.	3	山下中学校屋外運動場・緑化工事完了
	16.	4	スクールカウンセラー配置(中学校)
	17.	3	山下小学校屋外水泳プール移築工事完了
	17.	3	山下小学校、坂元小学校両校に放課後児童クラブ開設
	17.	12	山下小学校樹木移植工事完了
	18.	10	坂元小学校遊具等更新工事完了
	18.	10	山下小学校天井梁型ひる石除去工事完了
	18.	12	山下小学校公共下水道排水設備切替え工事完了
	19.	9	坂元小学校給油管取替え工事完了
	20.	3	山下第一小学校受変電設備改修工事完了
	20.	3	山下第一小学校地下オイルタンク改修工事完了
	20.	3	山下小学校地下オイルタンク改修工事完了
	20.	3	坂元小学校トラックヤード工事完了
	20.	3	坂元中学校給食室増改修工事完了
	20.	9	坂元小学校給食室解体工事完了
	22.	2	小中学校校内LAN工事完了
	22.	2	小中学校教育用コンピューター等整備事業完了
	22.	2	小中学校テレビ公聴設備地上波デジタル放送対応修繕工事完了
	22.	11	山下小学校(校舎・屋内運動場)耐震補強及び外部改修工事完了
	22.	11	山下第一小学校(屋内運動場)耐震補強及び外部改修工事完了
	23.	3	東日本大震災により、中浜小学校、山下第二小学校、第二体育館、笠野海浜グラウンドが津波により被災、流出 中央公民館(勤労青少年ホーム)、体育文化センター、町民プールが地震により被災 山下第一小学校、山下小学校、山下中学校、坂元公民館(坂元支所)、坂元中学校及び 中央公民館(勤労、資料館、伝承館)を避難所として使用(中公は8月16日まで)
	23.	4	山下小学校災害復旧応急工事完了
	23.	4	山下第一小学校災害復旧応急工事完了
	23.	5	山下中学校災害復旧応急工事完了
	23.	5	町民グラウンド及び北側駐車場に応急仮設住宅を建設(141戸・38戸)
	23.	7	山下小学校バリアフリートイレ設置工事完了
	23.	12	坂元小学校災害復旧工事完了
	24.	3	坂元中学校・山下小学校災害復旧工事完了
	24.	5	歴史民俗資料館再開(1日)
	24.	7	山下中学校防球ネット設置工事完了
	24.	10	第二体育館、町民プール解体工事完了(笠野海浜グラウンドは瓦礫処理)
	24.	11	中央公民館(勤労青少年ホーム)、体育文化センター災害復旧工事完了
	25.	2	体育文化センター(アリーナ、武道館、ミーティングルーム)再開(1日)
	25.	2	中浜小学校閉校議決

年	月	事	項
平成25.	2	山下中学校放射性物質除染作業完了	
	25. 3	真庭グラウンド、深山山麓少年の森、山寺深山グラウンド放射性物質除染作業完了	
	25. 3	町民プール、笠野海浜グラウンド、第二体育館用途廃止	
	25. 3	坂元小学校講堂解体工事完了	
	25. 3	山下第一小学校アスベスト除去工事完了	
	25. 3	山下第一小学校・山下中学校給食施設改修工事完了	
	25. 3	山下第二小学校校舎・体育館・プール解体工事完了	
	25. 3	山元町小・中学校教育環境整備方針策定	
	25. 3	中浜小学校閉校式（31日閉校）	
	25. 3	坂元小学校・坂元中学校放射性物質除染作業完了	
	25. 4	中浜小学校は坂元小学校へ統合	
	25. 4	中浜小学校体育館・プール・解体工事完了	
	25. 4	家庭教育支援チーム「つばめ」設立	
	25. 5	山下小学校・山下第一小学校放射性物質除染作業完了	
	25. 7	坂元小学校プール災復旧工事完了	
	26. 1	坂元小学校防球ネット災害復旧工事完了	
	26. 2	中央公民館施設等法面災害復旧工事完了	
	26. 3	坂元小学校体育館改築工事完了	
	26. 5	合戦原遺跡の発掘調査において、横穴墓から線刻画が発見される	
	26. 12	中央公民館耐震補強工事完了	
	27. 6	山下第二小学校新校舎工事着工	
	28. 8	山下第二小学校新校舎落成	
	29. 8	山元町防災拠点・坂元地域交流センター「ふるさとおもだか館（愛称）」供用開始	
	29. 9	坂元小学校校庭大規模改修工事完了	
	29. 10	山元町防災拠点・山下地域交流センター「つばめの杜ひだまりホール（愛称）」供用開始	
	30. 4	山元町地域学校協働本部設立	
	30. 9	町民グラウンド復旧工事完了	
	30. 11	線刻壁画資料館展示公開	
	30. 11	キャラクター「せんこくん」誕生（商標登録 H31. 3. 22）	
	30. 12	山元町小・中学校再編方針決定	
	31. 4	子どもの心のケアハウス「MIRAI山元」開設	
令和元.	6	旧中浜小学校震災遺構保存整備工事着工	
	元. 7	山下第一小学校プールろ過装置取換工事完了	
	元. 8	町内小・中学校にエアコン整備工事完了（供用開始）	
	元. 8	文化財収蔵庫建設工事着工	
	元. 8	旧中浜小学校メモリアル広場整備工事着工	
	2. 2	旧中浜小学校震災遺構保存整備工事完了	
	2. 3	旧中浜小学校メモリアル広場整備工事完了	
	2. 3	学校施設等長寿命化計画策定	
	2. 3	坂元小学校トイレ洋式化工事完了	
	2. 3	歴史民俗資料館トイレ改修工事完了	
	2. 3	町民体育館長寿命化計画策定	
	2. 6	町民グラウンド拡張・改修工事着工	
	2. 9	震災遺構中浜小学校一般公開開始	
	2. 9	山下小・山下中学校校庭整備工事完了	
	2. 9	山下中学校調理場サラダ室改修工事完了	

年	月	事	項
	2. 10	山下中学校屋内運動場LED化工事完了	
	2. 11	文化財収蔵庫建設工事完了	
	3. 2	山下中学校屋内運動場暗幕改修工事完了	
	3. 2	山下第一小学校トイレ洋式化工事完了	
	3. 2	山下小学校トイレ洋式化工事完了	
	3. 2	山下中学校トイレ洋式化工事完了	
	3. 2	山下中学校間仕切り壁・棚造作工事完了	
	3. 2	福島県沖地震により学校施設、社会教育・体育施設が被災	
	3. 3	坂元小学校校舎改修工事完了	
	3. 3	山下中学校サイン改修工事完了	
	3. 3	町民グラウンド拡張・改修工事完了	
	3. 3	坂元中学校閉校式(31日閉校)	
	3. 3	山下中学校閉校式(31日閉校)	
	3. 4	山元中学校開校式(1日開校)	
	3. 4	震災遺構中浜小学校災害復旧工事着工	
	3. 4	坂元小学校校舎地震災害修繕工事完了	
	3. 4	山元中学校校舎地震緊急対応工事完了	
	3. 7	山下第一小学校エキスパンションジョイントカバー付替工事完了	
	3. 10	旧坂元中学校エアコン移設工事完了	
	3. 10	山元中学校エアコン移設工事完了	
	3. 10	山下小学校災害復旧工事完了	
	3. 10	坂元下小学校災害復旧工事完了	
	3. 10	山下小学校駐車場舗装工事完了	
	3. 11	山元中学校災害復旧工事完了	
	3. 11	旧坂元中学校災害復旧工事完了	
	4. 3	福島県沖地震により学校施設、社会教育・体育施設が被災	
	4. 6	旧坂元中学校体育館雨漏り応急修繕工事完了	
	4. 6	坂元地域交流センター災害復旧工事完了	
	4. 7	坂元小学校エアコン設置工事完了	
	4. 8	山元中学校エアコン設置工事完了	
	4. 8	歴史民俗資料館災害復旧工事完了	
	4. 8	文化財収蔵庫災害復旧工事完了	
	4. 8	文化財整理作業棟災害復旧工事完了	
	4. 9	中央公民館、勤労青少年ホーム災害復旧工事完了	
	4. 9	ふるさと伝承館災害復旧工事完了	
	4. 9	震災遺構中浜小学校災害復旧工事完了	
	4. 9	山元中学校スクールバス駐輪場設置工事完了	
	4. 10	中央公民館、勤労青少年ホーム既設水栓自動水栓化工事完了	
	4. 10	坂元地域交流センター災害復旧工事完了	
	4. 11	山下小学校地震災害復旧工事完了	
	4. 12	歴史民俗資料館既設水栓自動水栓化工事完了	
	4. 12	ふるさと伝承館既設水栓自動水栓化工事完了	
	5. 1	坂元小学校地震災害復旧工事完了	
	5. 1	山元中学校地震災害復旧工事完了	
	5. 3	山下第一小学校校舎改修工事完了	

年	月	事	項
5.	3	山下第一小学校外部トイレ設置工事完了	
5.	3	坂元小学校・山下第一小学校自動水栓化等工事完了	
5.	3	山下小学校自動水栓化等工事完了	
5.	3	山下第二小学校自動水栓化等工事完了	
5.	3	山元中学校自動水栓化等工事完了	
5.	3	坂元小学校外暖房機交換工事完了	
5.	3	山下第二小学校配膳室床クラック補修工事完了	
5.	3	山下小学校暖房機交換工事完了	
5.	3	山元中学校風除壁設置工事完了	
5.	3	山元町立山元中学校給食室修繕工事	
5.	3	中央公民館高圧引込改修工事完了	
5.	3	山寺グラウンドネット支柱撤去工事完了	

令和5年度山元町教育基本方針

山元町の学校教育・社会教育は、社会の変化に適切に対応するとともに、令和元年度を初年度とする「第6次山元町総合計画」に基づき、学校、家庭、地域、そして教育委員会の総力を挙げて取り組むこととし、令和4年3月に策定した第2期山元町教育振興基本計画を具体的に推進する。

復興から新しいまちづくりをめざす山元町の豊かな自然と風土の中で、家庭及び地域の教育力を生かし、心豊かでたくましい人間形成を図ることを目指して

英 知
共 生
健 康



- 未来を生き抜く力の育成をめざす学校教育
- 生きがいを持ち、支え合う地域社会をめざす社会教育
- 健康・体力の向上をめざす生涯スポーツの振興

を重点に町民の生涯にわたる学習の充実に努める。

教育振興基本計画の目標

- 目標1 夢と志を持ち、その実現に向けて自ら考え行動し、社会を生き抜く人間を育む。
- 目標2 家庭・地域・学校の教育力の充実と連携の強化を図り、山元の豊かな教育資源を生かしながら、社会全体で子どもを守り育てる環境をつくる。
- 目標3 次代を支える社会の一員として、歴史が培ってきた文化や規範を尊重し、思いやりの心に富んだ人間を育むとともに他国の文化の理解を深める。
- 目標4 生涯にわたり学び、互いに高め合い、充実した人生を送ることができる地域社会をつくる。

【令和5年度教育重点施策】

○学校教育・社会教育の推進

～家庭・地域・学校の協働のもとで夢と志を育む～

学校教育と社会教育が連携・協働して教育基盤の再構築を図り、町民一人一人が自己実現をめざし、健康で生きがいに満ちた生涯学習社会を実現するために、次の施策を重点として推進する。

また、小学校は令和2年度、中学校は令和3年度からの学習指導要領の改訂に伴う各種取組を推進する。

さらに、「みのりプロジェクト」による「学校教育の充実」に向けた各種取組を推進する。

1 豊かな人間性や社会性の育成

①生きる力を育む志教育の推進

②道徳教育の推進

重点的事項①

(特別の教科道徳の充実(小・中)、小学校社会科副読本の活用、p4cの実践など)

③いじめ・不登校への対応

重点的事項②

(子どもの心のケアハウス運営事業、SSW派遣事業、学び支援教室充実事業など)

2 確かな学力の育成

①基礎的・基本的な知識・技能の定着と活用する力の伸長

重点的事項③

(町内標準学力調査の実施(年2回)、「3つの約束」の指導・啓発、放課後・長期休業中の学習支援、

標準学力調査結果の分析・共有と活用、連携による学校サポート事業の活用など)

②「分かる授業」への授業改善

③ICT教育の推進

重点的事項④

(ICT機器の整備・充実、ICT支援員の配置、ICTを活用した授業実践の推進など)

④国際理解を育む教育の推進

⑤特別支援教育の充実

(個別の教育支援計画の作成と活用など)

3 健やかな身体の育成

①知育・徳育にもつながる基本的な生活習慣の定着

重点的事項⑤

(「3つの約束」の指導・啓発、全国学力・学習状況調査の質問紙や町養護教諭部会の生活アンケート結果の分析・指導など)

②体力・運動能力の向上

(仙台大学との連携による小学校を会場とした研修の開催、大学生による中学校部活動支援など)

③食育の推進

4 教育環境・教育活動の充実

①小学校再編の計画的推進

②「みのりプロジェクト推進事業」(学校教育充実事業)の推進 重点的事項⑥

(推進会議・検討部会(徳・知・体)の充実、外部機関等との連携など)

③教職員の働き方改革の推進

(統合型校務支援システムの活用、中学校部活動の段階的な地域移行など)

5 家庭・地域・学校の連携・協働の推進

①コミュニティ・スクールの導入と地域学校協働本部の連携 重点的事項⑦

(コミュニティ・スクールの導入・充実、放課後子ども教室の実施、地域学校協働本部運営など)

②小小連携、幼保小連携、小中連携の強化

③子供たちの体験活動の推進

④家庭教育支援の充実

6 伝統・文化の尊重と文化財の保護と活用

①伝統・文化の尊重と理解

重点的事項⑧

(小学校社会科副読本の活用、歴史民俗資料館等を活用した歴史・文化の学習機会の提供、伝統芸能保存団体の支援など)

②文化財の保護と活用

(町指定文化財「茶室」修復事業など)

7 生涯にわたる学習・文化芸能・スポーツ活動の推進

①地域をつくる生涯学習・文化芸能の推進

②生涯スポーツ社会の実現に向けた環境の充実

重点的事項⑨

(学校施設の地域開放の推進、町民体育館の長寿命化等工事、深山山麓少年の森改修事業、スポーツ団体事業費補助の実施、中学校部活動の段階的な地域移行など)

8 防災教育をとおした命を守る意識の高揚

①防災教育の推進・充実

重点的事項⑩

(防災キャンプの実施、防災学習ワークブックの活用、学校防災計画の不断の見直しなど)

②地域の自主防災訓練や町総合防災訓練への参加

③震災遺構・防災拠点の利活用

5 令和4年度一般会計歳入歳出予算

8,203,988千円 (前年比 -800,883千円増)

	歳入		歳出
町税	1,305,861千円	議会費	100,477千円
地方消費税交付金	287,294 "	総務費	1,859,281 "
地方交付税	2,796,156 "	民生費	1,950,188 "
国庫支出金	1,049,283 "	衛生費	473,558 "
県支出金	450,657 "	労働費	15,625 "
繰入金	906,646 "	農林水産業費	447,353 "
町債	616,400 "	商工費	134,015 "
その他	791,691 "	土木費	1,472,738 "
		消防費	322,849 "
		教育費	784,522 "
		災害復旧費	15,450 "
		公債費	558,077 "
		その他	69,855 "
歳入計	8,203,988千円	歳出計	8,203,988千円

教育費予算額内訳 (当初)

(単位：千円)

目	本年度	前年度	比較	
教育委員会費	1,198	1,195	3	
事務局費	114,026	117,358	△ 3,332	
教育指導費	10,658	13,351	△ 2,693	
小学校	学校管理費	82,263	79,613	2,650
	教育振興費	66,939	62,536	4,403
	復興推進費	2,529	2,976	△ 447
中学校	学校管理費	78,153	73,798	4,355
	教育振興費	35,474	35,023	451
	復興推進費	2,542	4,340	△ 1,798
幼稚園費	1,405	1,495	△ 90	
社会教育総務費	65,401	77,758	△ 12,357	
中央公民館費	53,712	48,724	4,988	
坂元公民館費	627	584	43	
文化財保護費	20,254	11,786	8,468	
地域学校協働活動事業費	2,162	3,361	△ 1,199	
歴史民俗資料館施設費	16,599	13,075	3,524	
深山山麓少年の森管理費	8,375	7,917	458	
社会教育施設計画費	68,709	443	68,266	
震災遺構中浜小学校管理費	22,045	23,650	△ 1,605	
保健体育総務費	4,407	4,512	△ 105	
体育振興費	42	60	△ 18	
体育施設費	18,165	17,691	474	
学校給食費	108,837	100,939	7,898	
合計	784,522	702,185	82,337	

各種会計予算額

(単位：千円)

会計名	本年度	前年度	対前年比	
国民健康保険事業特別会計	1,797,452	1,854,252	△ 56,800	
後期高齢者医療特別会計	201,535	192,653	8,882	
介護保険事業特別会計	1,555,384	1,567,769	△ 12,385	
互理地域介護認定審査会特別会計	-	7,428	-	
水道事業会計	収益的收入	400,312	416,435	△ 16,123
	収益的支出	364,924	379,235	△ 14,311
	資本的收入	77,005	81,474	△ 4,469
	資本的支出	187,095	201,669	△ 14,574
下水道事業会計	収益的收入	606,546	613,181	△ 6,635
	収益的支出	493,659	485,055	8,604
	資本的收入	312,153	343,072	△ 30,919
	資本的支出	572,910	615,626	△ 42,716

6 教育関係各種委員

教育委員会委員

令和5.4時点

職名	氏名	備考	職名	氏名	備考
教育長	菊池卓郎		委員	菅野正彦	
教育長 職務代理者	大内悦夫		"	横山真理子	
			"	門間浩泰	

教育支援委員会委員 (前：就学指導審議会) ※平成31年4月1日名称変更)

任期 (令和4.4～令和6.3)

職名	氏名	備考	職名	氏名	備考
委員	松村吉史	校医	委員	小川仁志	山下小学校教頭 教頭会会長
"	宮崎洋文	坂元小学校長	"	矢口かをる	小学校特別支援コー ディネーター代表
"	矢口晃	山下小学校長	"	木村真由美	中学校特別支援コー ディネーター代表
"	針生一之	山下第一小学校長	"	佐藤至	山元支援学校地域支援 コーディネーター
"	武田義弘	山下第二小学校長	"	高橋千代子	保健福祉課健康推進班 技術主幹
"	白鳥修	山元中学校長	"	木村伊織	保健福祉課福祉班長

学校給食運営審議会委員

任期 (令和4.4～令和6.3)

職名	氏名	備考	職名	氏名	備考
委員	平田一夫	学校医	委員	齋藤哲夫	山元中学校 父母教師会会長
"	早坂正実	商工会副会長	"	松澤郁子	小学校給食主任 (アレルギー担当)
"	白鳥修	山元中学校校長	"	横山ひろ子	中学校給食主任 (アレルギー担当)
"	武田義弘	山下第二小学校校長	"	成毛洋子	山元町食生活改善推進 員連絡協議会副会長
"	佐藤仙男	坂元小学校 父母教師会会長	"	加藤拓己	農林水産課 政策推進班長
"	安住徹	山下小学校 父母教師会会長	"	佐藤仁	商工観光交流課 商工振興班長
"	小泉大輔	山下第一小学校 父母教師会会長	"	武田美代子	保健福祉課 健康推進班技術主査
"	齋藤茜	山下第二小学校 父母教師会副会長			

いじめ問題対策委員会委員

任期（令和5.4～令和7.3）

職名	氏名	備考	職名	氏名	備考
委員	高橋 真輝	宮城県中央児童相談所 技師	委員	佐竹 寿	坂元小学校 主幹教諭（安全）
〃	伊藤 大介	仙台法務局人権擁護部 第二課長	〃	加茂 隆史	山元中学校 生徒指導主事
〃	伊藤 渡	亙理警察署地域課長兼生 活安全課長	〃	横山 真理子	山元町民生委員児童委員協議会 主任児童委員
〃	佐藤 睦美	山元町子育て定住推進課長	〃	齋藤 由紀	山元町民生委員児童委員協議会 主任児童委員
〃	安住 徹	山元町連合父母教師 会長	〃	清野 政子	山元町教育委員会 教育相談員
〃	齋藤 茜	山元町連合父母教師会 副会長	〃	今野 晴美	山元町教育委員会 スクールソーシャルワーカー
〃	佐藤 仙男	山元町連合父母教師会 監事	〃	伊藤 和重	山元町教育委員会 教育総務課長
〃	針生 一之	山下第一小学校長			

特別支援連携協議会委員

任期（令和5.4～令和7.3）

職名	氏名	備考	職名	氏名	備考
委員	松村 吉史	校医	委員	小川 仁志	山下小学校教頭 教頭会会長
〃	山内 民	宮城県立山元支援学校 校長	〃	矢口 かをる	山下第一小学校教諭 特別支援コーディネーター代表
〃	佐藤 至	宮城県立山元支援学校 地域支援コーディネーター	〃	木村 真由美	山元中学校教諭 特別支援コーディネーター代表
〃	小林 舞子	ふじ幼稚園主幹教諭	〃	高橋 千代子	保健福祉課健康推進班 技術主幹
〃	鈴木 智香子	やまもと幼稚園教諭	〃	安達 久美子	保健福祉課福祉班 技術主査
〃	志賀 裕美	つばめの杜保育所 技師	〃	大石 久美子	子育て定住推進課 子育て定住推進班長
〃	白鳥 修	山元中学校長 校長会担当			

社会教育委員

任期（令和5.4～令和7.3）

職名	氏名	備考	職名	氏名	備考
議長	齋藤 智博	区長会	委員	高橋 健一	学識経験者
職務代理	北島 一浩	学識経験者	〃	寺嶋 琢也	商工会青年部員
委員	内山 太史	青年倶楽部”翔”会長	〃	針生 一之	校長会推薦
〃	齋藤 由紀	民生児童委員	〃	横山 なおみ	社会教育施設利用者
〃	佐藤 作智栄	家庭教育	〃	渡部 史郎	社会教育施設利用者

スポーツ推進委員

任期（令和5.4～令和7.3）

職名	氏名	備考	職名	氏名	備考
委員長	清橋 富夫		委員	武田 由美子	
副委員長	齋藤 順子		〃	丹野 俊哉	
委員	菊地 則子		〃	平山 ゆかり	
〃	齋藤 哲夫		〃	藤川 香奈江	
〃	佐藤 仙男		〃	谷津 千枝	
〃	佐藤 光義		〃	横山 隆一	
〃	庄司 智憲				

文化財保護委員会委員

任期（令和4.4～令和6.3）

職名	氏名	備考	職名	氏名	備考
委員長	宮地 ふみ子	郷土史家	委員	田所 大樹	町指定文化財所有者
副委員長	森 信一	郷土史家	〃	伊藤 由信	無形文化財伝承者
委員	藤波 祥子	無形文化財伝承者			

7 教育委員会事務局関係職員

【令和5年4月1日現在】

職名	氏名	備考
教育長	菊池 卓郎	
教育長室 直通電話 (0223) 37-0498 代表電話 (0223) 37-5115 (内線300)		

〔教育委員会事務局〕

教育総務課				生涯学習課 (歴史民俗資料館・ふるさと伝承館・震災遺構中浜小学校)																																																		
班名	職名	氏名	備考	班名	職名	氏名	備考																																															
課長		伊藤 和重		課長		伊藤 孝浩																																																
総務班	班長	菅井 健太郎		生涯学習班	班長	大石 知也																																																
	副参事	三浦 雅彦	町任期付職員		副参事	武内 紳也	宮城県教育委員会派遣																																															
	副参事	安藤 雄一	町任期付職員		副参事	小淵 忠司	町任期付職員																																															
	主査	泉田 智久			主幹	小笠原 忠典	町任期付職員																																															
	主事	富澤 宙也			主査	山田 隆博																																																
	外国語指導助手	ルーク・ニシュキ			主査	岩佐 博紀																																																
	教育相談員	清野 政子			主事	戦場 由裕																																																
	スクリーン・シキリカー	今野 晴美			主事	清水 大介																																																
<p>教育総務課 〒989-2292 山元町浅生原字作田山32番地 電話 (0223)37-5115 内線 770~774番 FAX (0223)37-5119 Eメール kyouiku.s@town.miyagi-yamamoto.lg.jp</p> <p>生涯学習課 〒989-2292 山元町浅生原字作田山32番地 電話 (0223)36-8948 内線 410~413番 FAX (0223)37-5119 431~433番 (生涯学習班) Eメール shougaigakusyu.s@town.miyagi-yamamoto.lg.jp (施設計画班) Eメール shougaigakusyu.k@town.miyagi-yamamoto.lg.jp</p> <p>中央公民館 〒989-2203 山元町浅生原字日向12番地1 電話 (0223)37-5116 内線 421、425、426番 FAX (0223)37-0119 Eメール kouminkan.s@town.miyagi-yamamoto.lg.jp</p> <p>防災拠点・山下地域交流センター(つばめの杜ひだまりホール) 〒989-2208 山元町つばめの杜一丁目8番地 電話 (0223)37-5592 内線 405、406番 FAX (0223)37-5593 Eメール yamashita.c@town.miyagi-yamamoto.lg.jp</p> <p>坂元公民館・防災拠点・坂元地域交流センター(ふるさとおもだか館) 〒989-2111 山元町坂元字町東1番地60 電話 (0223)38-0301 内線 400、401番 FAX (0223)38-0302 Eメール sakamoto.s@town.miyagi-yamamoto.lg.jp</p>				<p>生涯学習班 社会教育指導員 高橋 千春</p> <p>施設計画班 班長 佐藤 修 技術副参事 佐藤 文美 町任期付職員</p> <p>中央公民館 (町民体育館・勤労青少年ホーム・深山山麓少年の森)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>班名</th> <th>職名</th> <th>氏名</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">館長</td> <td>武田 賢一</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">総括班</td> <td>班長</td> <td>森 慎一郎</td> <td></td> </tr> <tr> <td>主事</td> <td>引地 さとみ</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>防災拠点・山下地域交流センター(つばめの杜ひだまりホール)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>班名</th> <th>職名</th> <th>氏名</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">所長</td> <td>浅川 光喜</td> <td>町任期付職員</td> </tr> <tr> <td></td> <td>主事</td> <td>清野 貴紀</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>主事</td> <td>谷津田 直紀</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>坂元公民館・防災拠点・坂元地域交流センター(ふるさとおもだか館)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>班名</th> <th>職名</th> <th>氏名</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">館長(所長)</td> <td>青田 敦子</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>副参事</td> <td>星 智美</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>主事</td> <td>菊地 光</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				班名	職名	氏名	備考	館長		武田 賢一		総括班	班長	森 慎一郎		主事	引地 さとみ		班名	職名	氏名	備考	所長		浅川 光喜	町任期付職員		主事	清野 貴紀			主事	谷津田 直紀		班名	職名	氏名	備考	館長(所長)		青田 敦子			副参事	星 智美			主事	菊地 光	
班名	職名	氏名	備考																																																			
館長		武田 賢一																																																				
総括班	班長	森 慎一郎																																																				
	主事	引地 さとみ																																																				
班名	職名	氏名	備考																																																			
所長		浅川 光喜	町任期付職員																																																			
	主事	清野 貴紀																																																				
	主事	谷津田 直紀																																																				
班名	職名	氏名	備考																																																			
館長(所長)		青田 敦子																																																				
	副参事	星 智美																																																				
	主事	菊地 光																																																				

8 学校教職員数

(令和5.5.1現在)

区分	県費職員								町職員					
	教員			養護 教諭	栄養 教諭	事務 職員	栄養 職員	合計	栄養職員	事務職員	用務員	給食従事 員	合計	
	男	女	計											
小学校	令和元	27	26	53	4	0	4	0	61	0	0	4	0	4
	令和2	26	21	47	4	0	4	0	55	0	0	4	0	4
	令和3	30	21	51	4	0	4	0	59	0	0	4	0	4
	令和4	29	21	50	4	0	4	0	58	0	0	4	0	4
	令和5	28	24	52	4	0	4	0	60	0	0	4	0	4
	坂元小	8	6	14	1	0	1	0	16	0	0	1	0	1
	山下小	8	8	16	1	0	1	0	18	0	0	1	0	1
	山一小	5	4	9	1	0	1	0	11	0	0	1	0	1
	山二小	7	6	13	1	0	1	0	15	0	0	1	0	1
中学校	令和元	23	9	32	2	1	2	0	37	2	0	2	8	12
	令和2	23	9	32	2	1	2	0	37	2	0	2	8	12
	令和3	15	8	23	1	1	1	0	26	1	0	2	0	3
	令和4	15	7	22	1	1	1	0	25	1	0	1	0	2
	令和5	12	8	20	1	1	1	0	23	1	0	1	0	2
	山元中	12	8	20	1	1	1	0	23	1	0	1	0	2

9 学級・児童生徒の推移

(令和5.5.1現在)

区分	学級数								児童生徒数								1学 級当 り児 童生 徒数	教員1 人当 たりの 児 童生 徒数	
	1	2	3	4	5	6	特	計	1	2	3	4	5	6	特	計			
	小学校	令和元	5	4	4	4	4	4	7	31	73	70	63	68	69	85			12
令和2		4	4	4	4	4	4	7	32	72	73	69	66	66	70	13	440	13.8	8.3
令和3		5	4	3	4	4	4	8	31	86	73	71	69	66	66	15	429	13.8	9.1
令和4		4	5	4	4	3	4	9	32	74	87	74	72	69	68	16	446	13.9	8.7
令和5		4	4	5	4	4	3	10	34	81	75	88	74	75	69	19	481	14.1	9.3
坂元小		1	1	1	1	1	1	3	9	6	14	11	15	15	14	3	78	8.7	5.6
山下小		1	1	2	1	1	1	3	10	33	35	41	30	35	28	10	212	21.2	13.3
山一小		1	1	1	1	1	1	2	7	19	7	10	10	1	10	2	59	8.4	6.6
山二小		1	1	1	1	1	1	2	8	23	19	26	19	24	17	4	132	16.5	10.2
中学校	令和元	4	3	3				3	13	95	69	84				6	272	20.9	8.5
	令和2	3	3	3				2	13	86	96	68				5	254	19.5	7.9
	令和3	2	3	3				2	11	70	86	97				4	255	23.2	8.0
	令和4	2	2	3				2	10	70	72	88				7	257	25.7	11.2
	令和5	2	2	2				2	8	68	71	73				7	219	27.4	11.0
	山元中	2	2	2				2	8	68	71	73				7	219	27.4	11.0

10 学校別校地・校舎及び運動場の実態

(令和5.5.1現在)

区分	校地面積(m ²)				校舎・その他面積(m ²)				屋内 運動場	普通 教室	特別教室												
	校舎	運動場	その他	計	R	W	S	計			理 科	生 活	音 楽	図 工	美 術	技 ・ 家 語	外 国 語	視 聴 覚	P C	図 書	特 活	相 談	
																							運動場
小学校	坂元小	4,750	7,390	3,881	16,021	3,411	0	0	3,411	1,055	9	1	1	1	1	0	1	0	1	1	1	3	1
	山下小	7,365	4,309	1,326	13,000	3,407	0	30	3,437	681	10	1	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	
	山一小	4,366	5,726	2,924	13,016	3,453	0	50	3,503	478	7	1	0	1	1	0	1	0	1	1	1	6	0
	山二小	3,657	6,400	1,016	11,073	86	3,827	0	3,913	861	8	1	0	1	1	0	1	0	0	1	1	1	2
	計	20,138	23,825	9,147	53,110	10,357	4,579	80	14,264	3,075	34	4	1	4	3	0	3	0	2	4	3	10	3
中学校	山元中	13,690	21,529	6,989	42,208	6,393	0	0	6,393	2,107	9	2	0	1	0	1	3	0	1	1	1	5	3
	計	13,690	21,529	6,989	42,208	6,393	0	0	6,393	2,107	9	2	0	1	0	1	3	0	1	1	1	4	3

(学校施設台帳より引用)

11 中学校卒業者の就職進学状況

(令和5.5.1現在)

区分	卒業生数			進学者(A)				専修学校等 入学者数(B)			就職者等			進学率 (A)+(B) /卒業 生数
	男	女	計	男	女	計	割合 (%)	男	女	計	男	女	計	
令和1	51	61	112	50	61	111	99.1	0	0	0	1	0	1	99.1
2	40	46	86	39	46	85	98.8	0	0	0	1	0	1	98.8
3	28	43	71	25	38	63	88.7	0	0	0	3	0	3	88.7
4	53	45	98	50	45	95	96.9	0	0	0	3	0	3	96.9
5	48	37	85	48	37	85	100.0	0	0	0	0	0	0	100.0
山元中	48	37	85	48	37	85	100.0	0	0	0	0	0	0	100.0

(卒業者のうち、(A)・(B)欄及び就職者に該当しないものは、就職者等欄にて計上)

学校基本調査から

12 幼稚園年次別教員及び園児数

やまもと幼稚園 山元町高瀬字竹ノ内原41番地 TEL 37-0074

ふじ幼稚園 " 山寺字上西田123番地2 TEL 37-1066

(令和5.5.1現在)

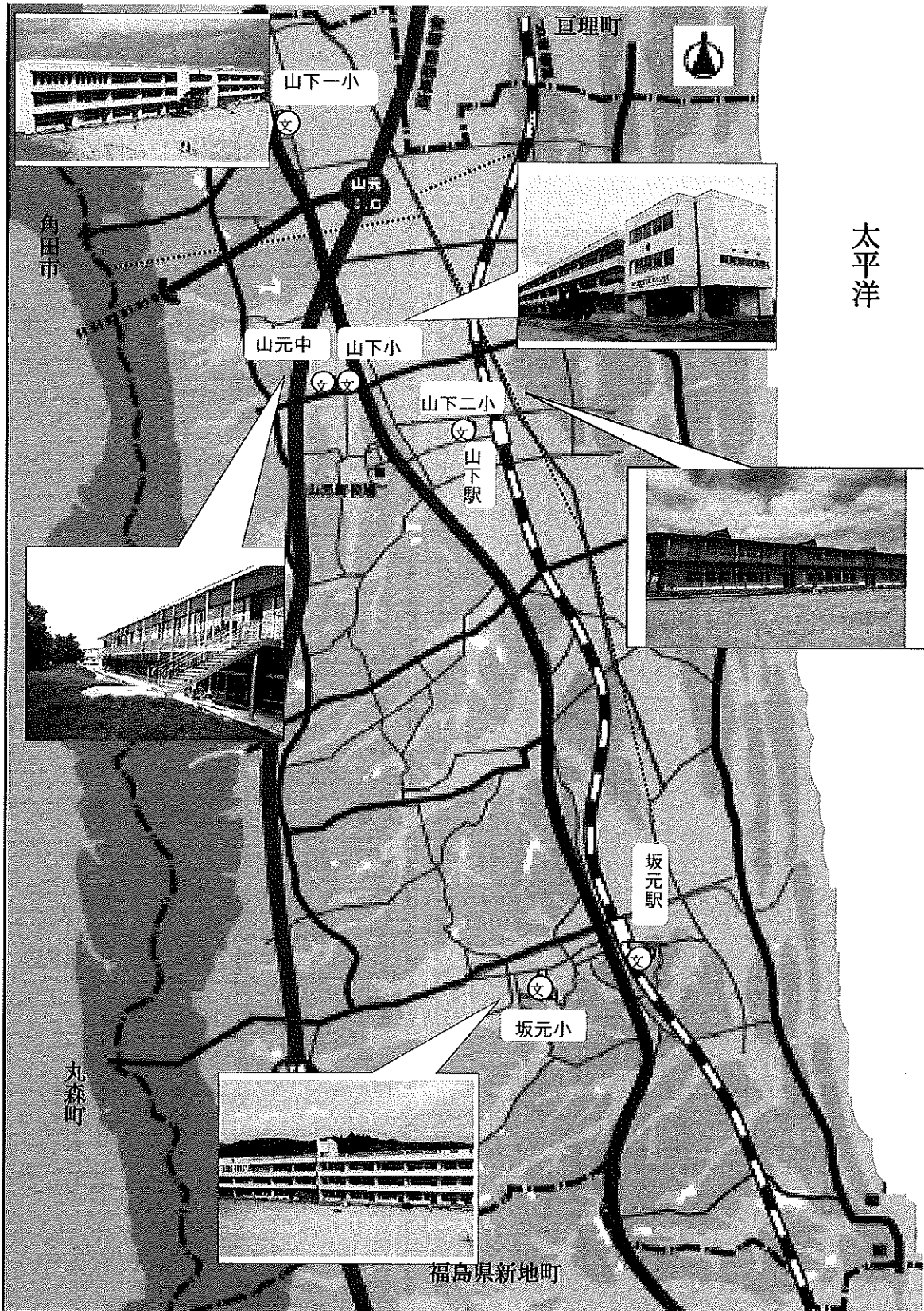
区分	教職員数	学級数	幼 児 数						敷地	建物
			男	女	計	3才児	4才児	5才児		
令和1	15	7	108	94	202	48	81	73	5,569	656
2	16	7	100	101	201	59	59	83	5,569	656
3	18	7	83	88	171	45	63	63	5,569	656
4	18	7	73	82	155	41	48	66	5,569	656
5	20	6	64	65	129	33	45	51	7,301	1,033
やまもと	9	3	31	30	61	13	19	29	3,300	656
ふじ	11	3	33	35	68	20	26	22	4,001	377

(学校調査票幼稚園から転記)

ふじ幼稚園:R5から借用仮園舎をプラス。

13 小・中学校学区図

.....小学校区
 中学校区 = 町内全城



14 小・中学校概要

坂元小学校

所在地 山元町坂元字館下159番地1 電話 0223-38-0305
 開校年 明治6年5月14日 FAX 0223-38-4450
 開校記念日 5月14日
 建築年月 校舎 昭和55年3月新築 昭和56年3月増築
 プール 平成25年7月新築
 体育館 平成26年3月新築

【教育目標】

主体的に生き、人間性豊かでたくましい子供の育成
 ～しなやかに生きる子供～

【学校経営方針】

- (1) 教職員が協働意識を持って学校経営に参画する体制を作り、カリキュラムマネジメントによる教育活動の実施と改善に努める。
- (2) 宮城県の学校教育の重点及び山元町の教育重点施策に沿った教育活動に努める。
- (3) 保護者、地域、関係機関と連携し、現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力の育成を目指し、生活科・総合的な学習の時間を中心にして教科等横断的な教育課程を編成する。
- (4) 教育活動の質的向上に向けた教職員の資質向上と業務改善の推進に努める。
- (5) 学校・保護者・地域が協働して学校運営に取り組めるよう、協働型学校評価重点事項を設定し、コミュニティ・スクールの基盤づくりに努める。

【目指す学校像】

子供や保護者、地域にとって、心の居場所と学ぶ場となる学校

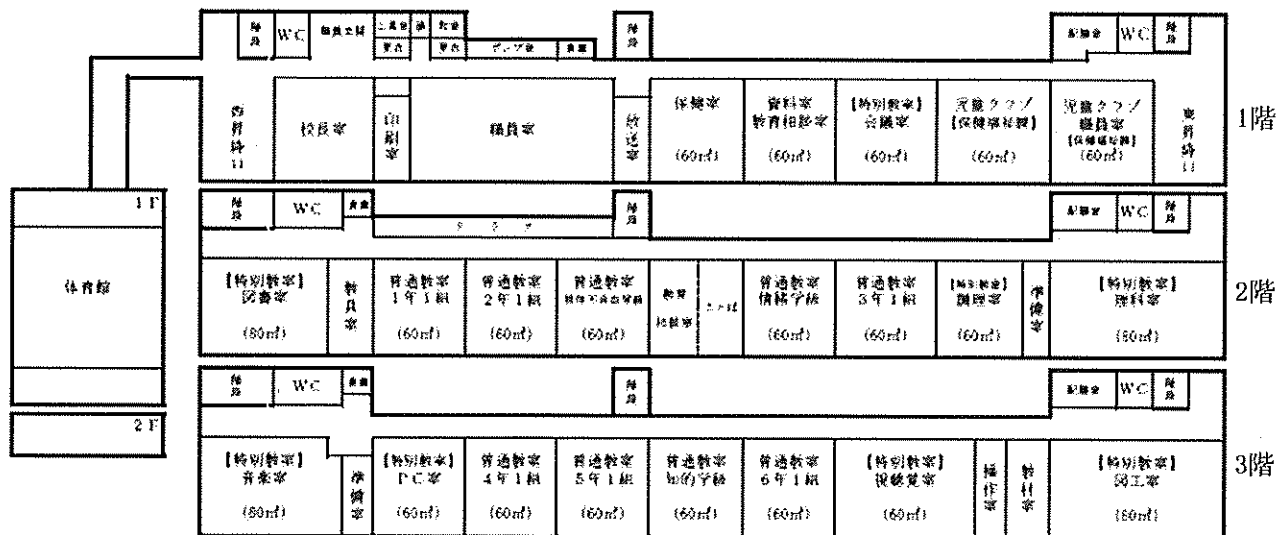
【目指す子供像】

- 1 進んで学習する子供
- 2 明るく思いやりのある子供
- 3 根気強く頑張る子供

∞∞∞ 教職員構成 ∞∞∞

県 費		県 費	
校長	宮崎 洋文	教諭	佐々木 洋美
教頭	加藤 寿一	講師(養護)	佐藤 帆乃夏
主幹教諭	佐竹 寿	事務長	大石 豊
教諭	南條 一敏	拠点指導員	坂本 秀行
教諭	千賀 星梨花	初任者研修後補充	横田 千賀子
教諭	山家 亨	S C	田中 充
教諭	木村 美月	町 費	
教諭	佐藤 奈々	用務員	牧野 圭子
教諭	猪股 紀代子	支援員	阿部 幸枝
教諭	丸山内大翼	SSS	門間 なお子
教諭	山田 実咲	図書司書補	寺島 尚子
教諭	佐藤 利樹	ALT	ジョン・ロメル・ピバス
教諭	橋本 奎		

(校 舎 平 面 図)



山下小学校

所在地 山元町山寺字樋前12番地 電話 0223-37-0018
 開校年 明治6年 FAX 0223-37-5680
 開校記念日 5月27日
 建築年月 校舎 昭和53年3月新築 昭和53年8月増築
 体育館 昭和43年3月新築
 プール 平成17年3月新築
 図書室 平成24年9月新築 (プレハブ)
 図工室・準備室 平成24年9月新築 (プレハブ)

【教育目標】

自ら考え、心豊かでたくましい児童の育成

【めざす児童像】

- ㊦りとおす子ども ㊦ごころのある子ども
- ㊦っかり勉強する子ども ㊦くましい子ども

【めざす学校像】

- 1 生き生きと学び合う学校
- 2 望ましい人間関係のある学校
- 3 児童が元気に活動する学校
- 4 家庭・地域に信頼される学校

【経営の方針】

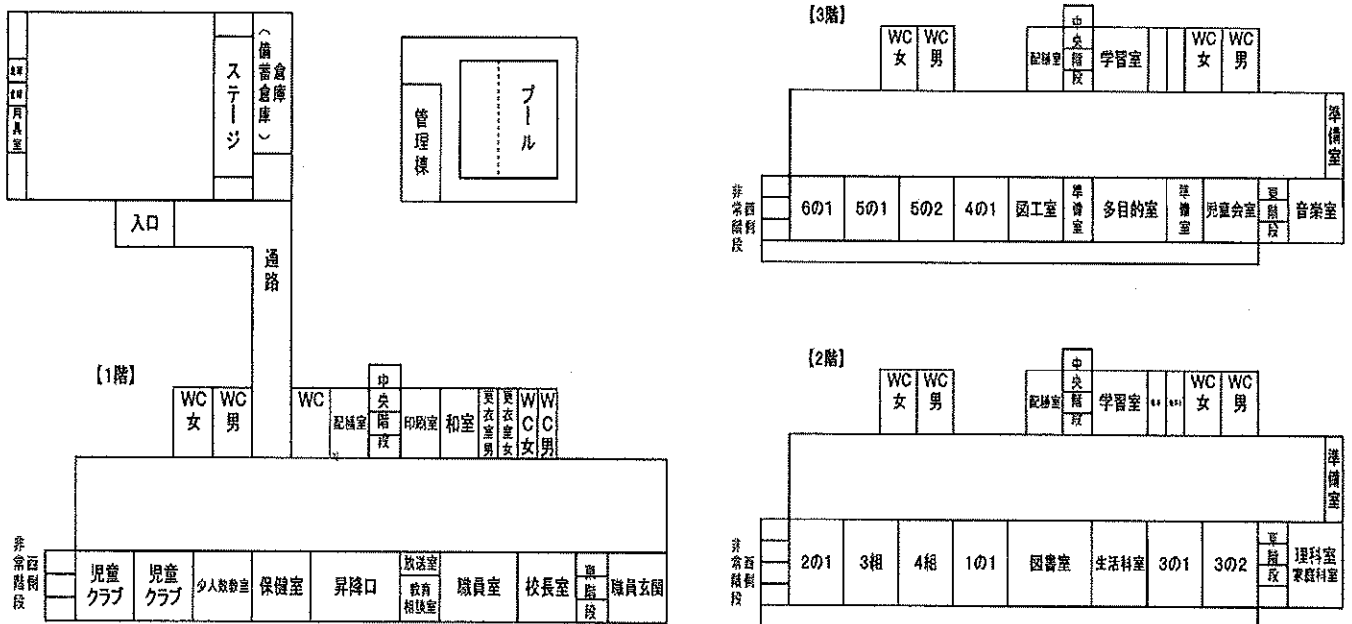
- ㊦ 学力の向上
- ㊦ 豊かな心の育成
- ㊦ 体力の向上

∞∞∞ 教職員構成 ∞∞∞

(5月1日現在)

県 費		県 費	
校長	矢口 晃	教諭	武田 清美
教頭	小川 仁志	教諭	岡部 彩子
主幹教諭	名取 富江	講師	船山 小百合
教諭	鹿又 政信	養護教諭	三宅 ふみ子
教諭	佐藤 博幸	主事	小野 華穂
教諭	高畑 由紀子	町 費	
教諭	熱海 佑一郎	用務員	渡邊 浩孝
教諭	原 健一郎	支援員	班目 育偉
教諭	松平 賢汰	支援員	館脇 祥子
教諭	戸村 ゆう	支援員	笠松 美幸
教諭	武田 菜希沙	支援員	菅野 里美
教諭	佐藤 圭祐	S S S	鎌田 寿恵

(校舎平面図)



山下第一小学校

所在地 山元町大平字握6番地 電話0223-37-0044
 開校年 明治6年7月10日 FAX0223-37-3532
 開校記念日 7月10日
 建築年月 校舎 昭和58年3月新築 昭和59年2月増築
 体育館 昭和39年3月新築
 プール 昭和44年7月新築

【教育目標】

「未来を拓く、心豊かでたくましい児童の育成」

〇めざす児童像

- (1) やさしく (明るく思いやりのある児童)
- (2) かしこく (自分で考え進んで学ぶ児童)
- (3) たくましく (粘り強く体力づくりを頑張る児童)

〇めざす教師像

- (1) いつも明るく児童に寄り添う教師
- (2) 分かる授業を心がけ、自らを高める教師
- (3) 地域と共にある教師

〇めざす学校像

- (1) 児童の笑顔と活気に満ちた学校
- (2) 安全・安心で心の居場所のある学校
- (3) 地域と共に歩む学校

【学校経営の方針】

1. 志をもち未来を創造する児童を育てるため、
感性豊かでたくましい心を育む教育と地域と共にあゆむ教育を目指す。
2. 「確かな学び」を育成するため、
児童の学習状況に適切に対応した指導体制や指導方法の工夫改善に積極的に取り組む。

教職員構成

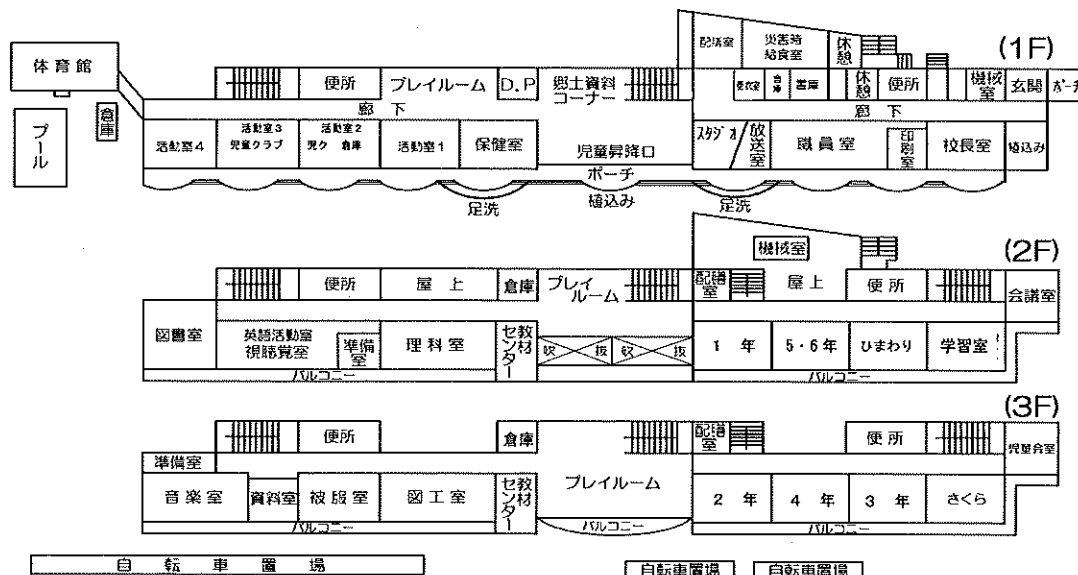
県 費		県 費	
校 長	針 生 一 之	教 諭	森 山 壱 成
教 頭	及 川 篤	再養護教諭	松 澤 郁 子
教 諭	矢 口 か を る	総括主幹 兼事務長	大 久 保 智 佳
教 諭	千 田 圭	町 費	
教 諭	菅 野 美 由 紀	用 務 員	渡 邊 美 恵 子
教 諭	高 橋 泉	教 員 補 助 員	齋 藤 浩 子
教 諭	鎌 田 貴 裕	支 援 員	佐 々 木 弘 子
教 諭	小 林 杏	S S S	山 川 和 子

山一小イメージキャラクター

さくらちゃん



(校 舎 平 面)



山下第二小学校

所在地	山元町つばめの杜一丁目3番地	電話0223-37-0072
開校年	大正9年4月13日	FAX0223-37-6203
開校記念日	4月13日	
建築年月	校舎 昭和62年3月新築 体育館 昭和62年3月新築 プール 昭和62年9月新築	} 平成25年3月 解体
	平成23年3月 東日本大震災により被災し、翌4月から山下小学校に併設 平成28年8月 新校舎落成	

【教育目標】

夢や志を持ち 主体的に学び 心豊かで たくましく生きる児童の育成
(やり通す子ども、まなび合う子ども、にこやかな子ども)

【目指す学校像】

- ・前向きに取り組む学校
- ・ともに学び合う学校
- ・家庭・地域との連携を大切にする学校

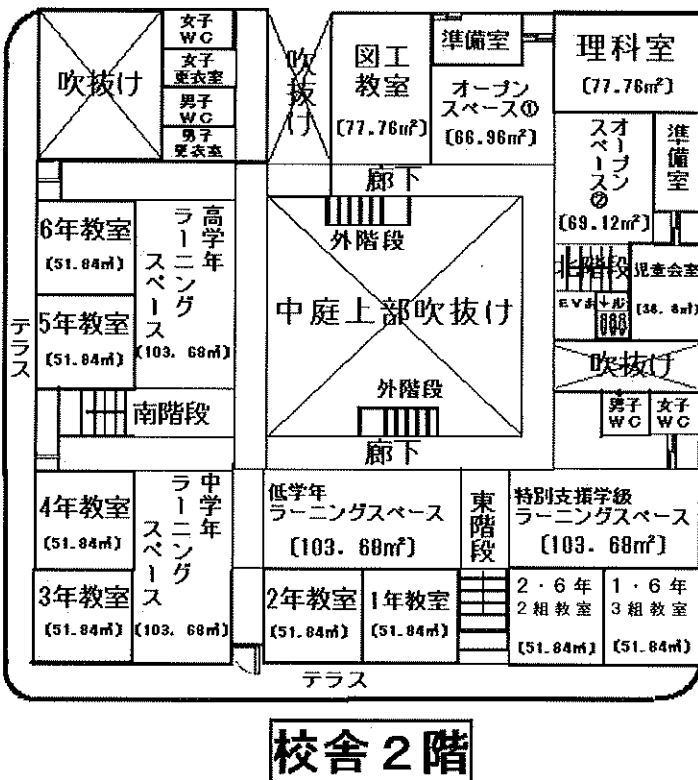
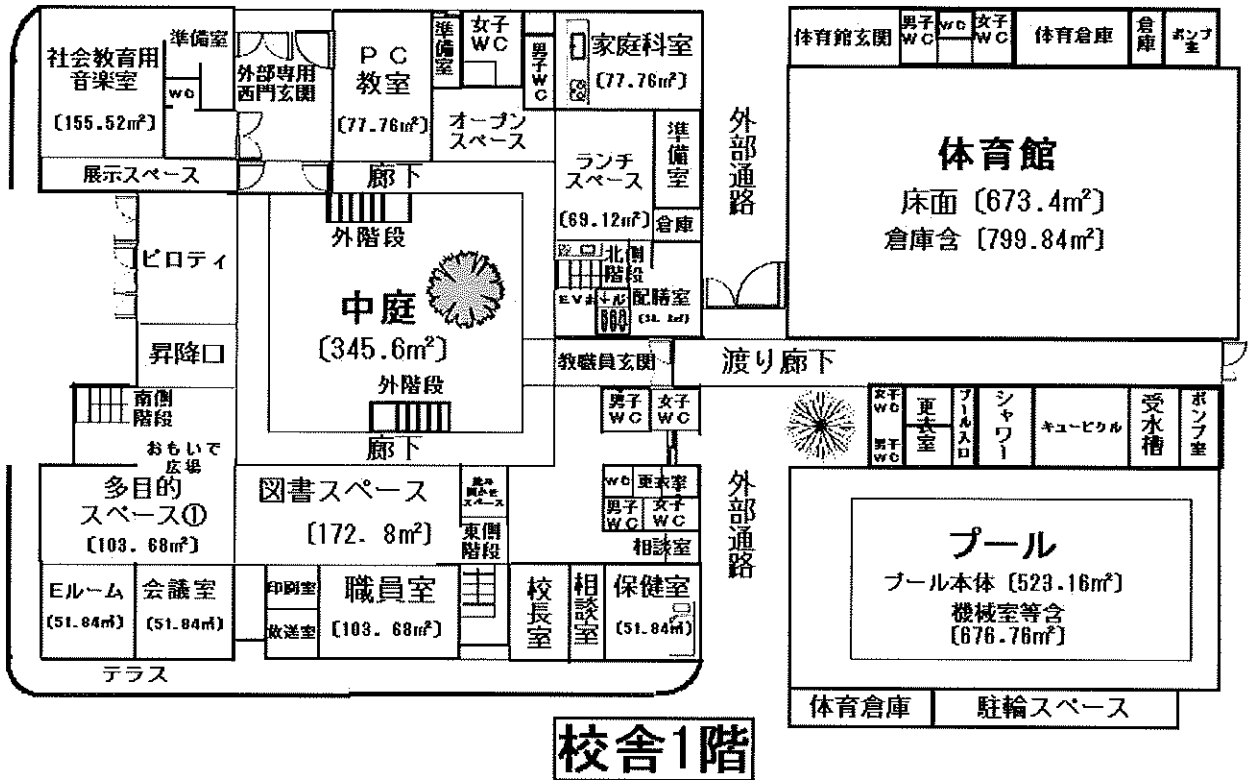
【目指す児童像】

- 1 やり通す子ども
(心も体もたくましく、粘り強くやり通す子ども)
- 2 まなび合う子ども
(主体的に考え、お互いに学び合う子ども)
- 3 にこやかな子ども
(相手を思いやり、仲良く笑顔で挨拶のできる子ども)

∞∞∞ 教 職 員 構 成 ∞∞∞

(5月1日現在)

県 費		県 費	
校 長	武 田 義 弘	講 師	渡 部 史 郎
教 頭	佐 藤 徳 之	講 師	伊 藤 伸
主幹教諭	相 原 直 人	講 師	竹 内 優 季
教 諭	木 村 美 名 子	主 事	佐々木あゆみ
再 教 諭	松 崎 葉 子		
教 諭	高 山 晃 史	町 費	
教 諭	津 田 優 花	用 務 員	佐 藤 ふ み
教 諭	高 橋 丈 喜	支 援 員	小 山 さ く え
教 諭	松 浦 由 香	支 援 員	釘 野 幸 恵
教 諭	稻 垣 美 緒	支 援 員	須 田 真 姫 子
養護教諭	玉 田 直 子	スクールサポートスタッフ	富 田 憲 一



山 元 中 学 校

所在地 山元町山寺字畑中29番地 電話 0223-37-0032
 開校年 令和3年4月1日 FAX 0223-37-4330
 建築年月 校舎 平成14年4月18日
 新築一期工事完成 平成15年3月二期工事完成
 体育館・音楽棟 平成15年2月新築完成
 プール・駐車場 平成15年11月新築完成

【教育目標】

「郷土を愛し、未来に向かって、自ら学び、心豊かで、たくましい生徒の育成」

校訓	自立	至誠	健康
----	----	----	----

【目指す生徒像】

- (1) 志を持ち、夢や希望に向かって、自ら学び、努力する生徒 [自立]
- (2) 誠実さがあり、自他の思いやりと奉仕の心を持った、心豊かな生徒 [至誠]
- (3) 心身ともに健康でたくましい生徒 [健康]

【学校経営方針】

令和3年3月に町内の坂元中学校と山下中学校が共に閉校し、同4月に山元町内唯一の中学校として開校した。校舎は、旧山下中学校の校舎を活用しているが、平成15年に建築された校舎は、県内外に誇れるすばらしい施設・設備を持つ学校である。

東日本大震災からの復旧・復興の途上にあり、新たな山元町を築くため地域・産業の発展に貢献する生徒の育成が地域の要望であり、それに答えることが学校の大きな役割である。

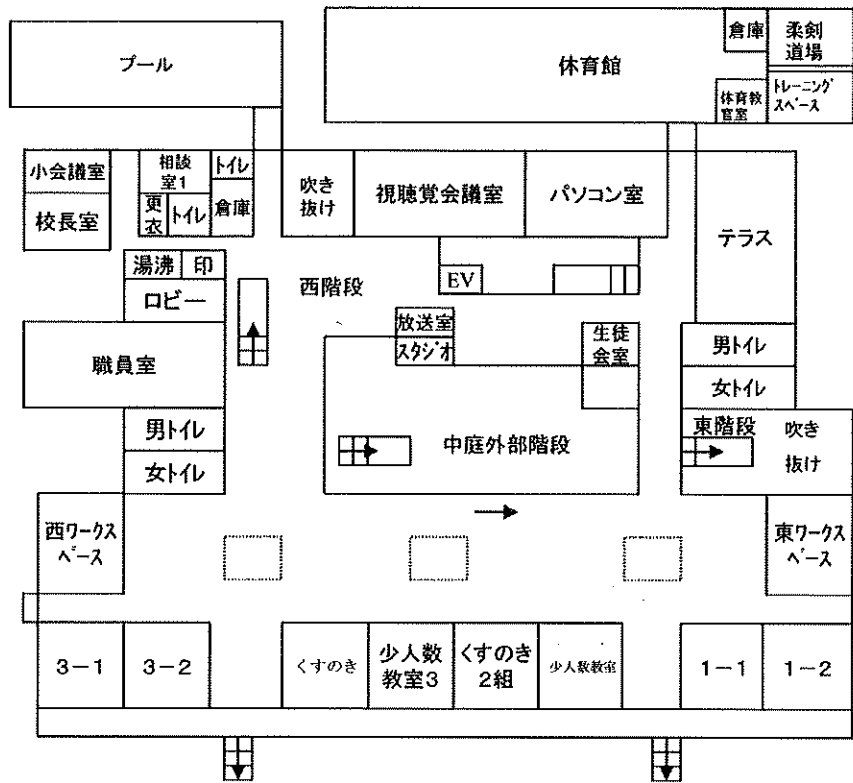
- (1) 出会いを大切にし、かかわり合いを通して、「温かく、磨き合う」学校づくりに努め、生徒一人ひとりの個性や能力を伸ばすように、指導や支援を行う。
- (2) 生徒一人ひとりが輝ける学校をつくる。
- (3) 全職員が主体的に、創意工夫を凝らし、協働しながら取り組む中で、豊かな人間性を育む。

∞∞∞ 教 職 員 構 成 ∞∞∞

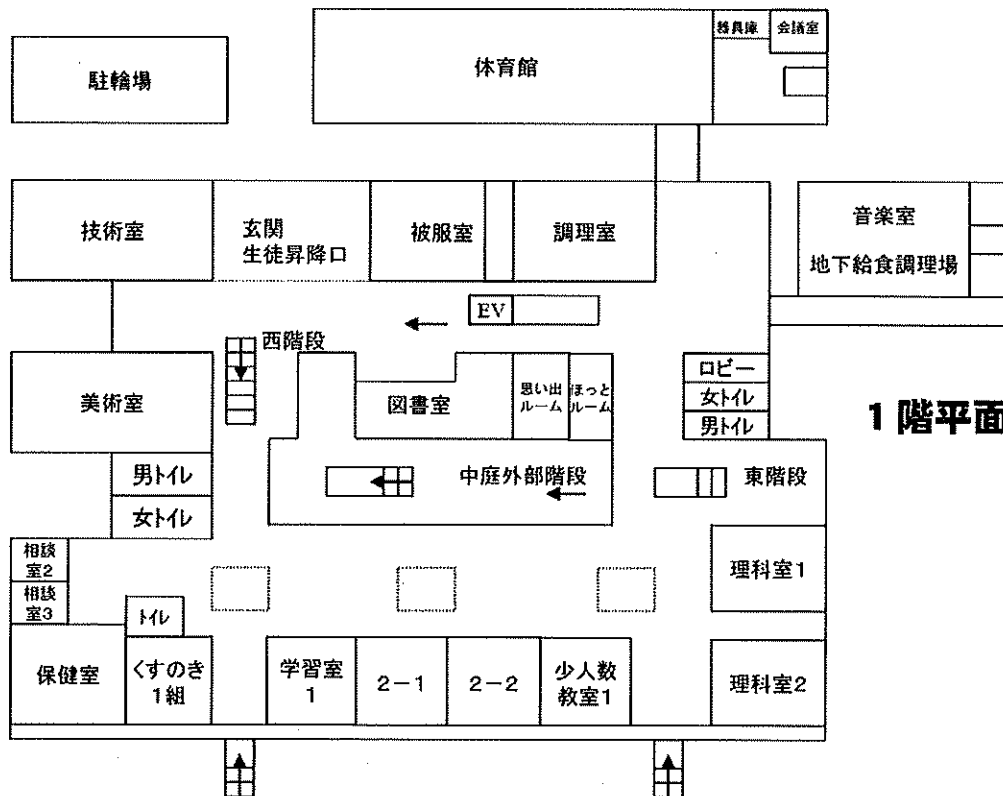
(5月1日現在)

県 費		県 費		町 費	
校長	白鳥 修	教諭	菊地 諒子	用務員	佐藤 美子
教頭	佐藤 拓也	教諭	高橋 大輝	特別支援教育支援員	横尾 昭子
主幹教諭	鈴木 雅典	教諭	中嶋 梨奈	特別支援教育支援員	青田 要子
教諭	木村 真由美	教諭	跡部 菜穂子	S S S	下道 香織
教諭	橋場 明美	教諭(再)	三宅 勝	町栄養士	菅生 忍
教諭	仙石 直樹	教諭(再)	大内 裕二	町栄養士	佐々木 千陽
教諭	加茂 隆史	講師	千葉 英里子	学習支援コーディネーター	木田 巧
教諭	横山 ひろ子	非常勤講師	今野 奈奈子	A L T	ルーク・ニシュキ
教諭	咲間 透	養護教諭	布田 菜津美		
教諭	岩佐 隆広	栄養教諭	横山 恭子		
教諭	金田一 健治	主幹兼事務長	瀬戸 直子		
教諭	早坂 裕美	S C	神 麻希子		
教諭	齋藤 貴紀	S C	遠山 萌		

(校 舎 平 面 図)



2階平面図



1階平面図

1 5 社会教育の方針

山元町教育基本方針に則り、社会教育全般にわたる諸条件の再整備を図るとともに、家庭・地域・学校の協働による教育活動の基盤形成に努め、にぎわいと活気のある生涯学習、芸術文化活動、スポーツ活動に満ちた生涯学習社会の実現を目指す。

－重点目標及び推進方策－

1 生涯学習の推進

- (1) 町民一人ひとりが、生涯にわたって自発的に学習し、豊かで生きがいのある生活を送ることができるように、学習機会の提供と学習場所の確保に努める。
- (2) 生涯学習に関する情報を積極的に発信し、町民の生涯学習活動を促進する。
- (3) 魅力ある地域人材の発掘と活用を図り、個々の能力を生かすことができる生涯学習社会の構築を目指す。

2 協働教育推進体制の構築

- (1) 協働教育コーディネーターを配置し、家庭・学校・地域相互の連携を図り、協働教育を推進するための基盤を整備する。
- (2) 地域の人やものなど、地域の教育資源に関する情報の蓄積化を図るとともに、それらを活用した学習機会を創出する。
- (3) 協働教育に関する情報を積極的に発信し、地域全体で子どもを育てる機運の醸成を図る。
- (4) 家庭教育や子育てに関する学習機会を提供するとともに、家庭教育支援者の養成と活用を図り、家庭教育力の向上を目指す。
- (5) 小中学校の要望に応じて適切に人材等を紹介するなど、学校教育支援の体制を整備し、協働教育の充実を図る。
- (6) 協働による教育活動への積極的な参加を促し、活動を通じてコミュニティ意識の醸成を図る。

3 青少年の健全育成の推進

- (1) 青少年の健全育成を推進するため、啓発活動を促進する。
- (2) 青少年を対象に体験活動の機会を創出し、活動を通じて心豊かでたくましい、青少年の育成を図る。
- (3) ジュニア・リーダーなど、青少年の主体的・自主的活動を支援し、また、地域活動への積極的な参加を促すことにより、次代を担う地域人材の育成を促進する。

4 社会教育施設の整備と学習活動支援の充実

- (1) 公民館等、社会教育施設・設備の整備に努め、効率的・効果的運用に努める。
- (2) 町民の様々な学習ニーズに対応するため、生涯学習に関する情報の提供を行うとともに、学習活動を積極的に支援する。

5 社会体育施設の運営と生涯スポーツの振興

- (1) 社会体育施設の効率的・効果的な施設運営に努める。
- (2) 社会体育関係団体との連携を図り、組織活動の活性化を目指す。
- (3) 生涯スポーツに関する学習機会を提供するとともに、指導者の養成と活用を図り、生涯スポーツ活動の支援に努める。

6 社会教育関係団体の連携・協力体制の充実

- (1) 社会教育関係団体の育成を行ない、活動の支援に努める。
- (2) 社会教育関係団体への情報の提供を行なうとともに、活動の活性化を促進する。

7 芸術文化活動への支援

- (1) 芸術文化活動への積極的な参加を促し、文化のかおり高い町づくりを目指す。
- (2) 魅力ある芸術文化の鑑賞機会を提供し、芸術文化の振興を図る。

8 文化財の保全と継承

- (1) 町指定文化財と周辺環境の保全管理に努める。
- (2) 町内の各地域に受け継がれてきた伝統・伝承芸能の復旧支援及び継承支援を図る。
- (3) 埋蔵文化財の発掘調査を適切に行い、積極的な保全に努めるとともに、先人の歴史を明らかにし、その活用を図る。
- (4) 文化財への理解と関心を高める取り組みを推進し、文化財愛護意識の向上に努める。

9 震災遺構の保存と活用

(1) 東日本大震災の被害

山元町は平成23年3月11日に発生した東日本大震災で甚大な被害を受けた。

東日本大震災は千年、数百年に一度の災害とも言われているが、過去にも東北沿岸部では地震災害が発生しており、震災の記憶と経験を伝承していくことは、将来の災害へ備えつつ、被害の低減に繋がるものである。

(2) 震災遺構の整備目的

中浜小学校は東日本大震災の大津波から90名の命を守り、震災により小学校の歴史に幕を閉じたが、震災遺構として形を変え、未来の子どもたちへ、写真や映像では伝えきれない大津波の爪痕、震災の脅威を伝承していく、県南地域に残る貴重な被災建造物として、重要な役割を担う施設であるとの震災伝承検討委員会の提言を受け、保存整備工事を経て、令和2年9月より一般公開している。

(3) 中浜小学校 施設概要

- ・ 建築年：平成元年（築30年）
- ・ 所在地：山元町中浜地内
- ・ 構造：鉄筋コンクリート造、地上2階建
- ・ 面積：延床面積 2,310.12㎡、敷地面積 17,469㎡
- ・ 建設時には、地域の方々の意見を踏まえ、津波への対策が施された校舎（校地の嵩上げ、避難を想定した外部階段等）

無形民俗文化財一覧

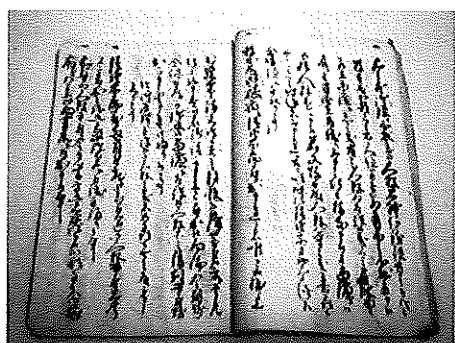
区分	種別	名称
無形民俗文化財	神楽	坂元神楽保存会
		中浜神楽保存会
		深山神楽保存会
		花釜青巢稻荷神社保存会
		當護稻荷神社大神楽保存会
	伝承民俗	笠浜甚句保存会
		坂元おけさ保存会



榎の老樹



蓑首城大手門



唐船番所日記



養賢堂襖絵



唐船番所跡



茶室

16 山元町の文化財

指定文化財一覧

令和5年6月1日現在

区分	種別	名称	内容	所在地	指定年月日
町指定	記念物	唐船番所跡	異国船監視(220年間)跡	坂元字浜谷地	昭47.9.18
	有形文化財	養賢堂の襖絵	東東洋の作で、仙台藩校養賢堂に掲げられていた	歴史民俗資料館	昭47.9.18
	記念物	榎の老樹	樹齢650年と言われる榎の老木	大平字館の内	昭50.9.13
	有形文化財	竹に雀の紋章入り羽織と御達書	戊辰戦争の功績により下賜	歴史民俗資料館	昭51.11.30
	有形文化財	唐船番所日記	異国船目撃時の様子を記した日記	歴史民俗資料館	昭51.11.30
	有形文化財	琵琶並びにその古文書	座頭津多一坊・津佐一坊父子のもの	つばめの杜	昭52.9.22
	記念物	蓑首城跡	正式名は坂本城および坂本要害。大條氏十代252年の居城跡	坂元字館下	昭53.10.2
	有形文化財	霊仏霊社並に坂元戦記	坂元の歴史を知る上の唯一の古文書	歴史民俗資料館	昭58.6.25
	有形文化財	大條家茶室 此君亭	蓑首城三の丸跡に移築された大條家ゆかりの茶室	坂元字館下	平14.8.26
	有形文化財	蓑首城大手門	蓑首城三の丸跡に残る蓑首城の大手門	坂元字館下	平14.8.26
	記念物	井戸沢横穴古墳群	古墳時代後期の横穴墓群	坂元字井戸沢	平15.6.30
	記念物	愛宕山館跡	蓑首城以前の坂本氏の館跡	坂元字元寺	平15.6.30
	記念物	中島館跡	藤原経清の館跡と伝えられている	高瀬字館下	平15.6.30
	記念物	大條氏御廟	坂元の城主、大條家の霊廟通称「おたまや」と呼ばれている	坂元字上西谷地	平16.11.29

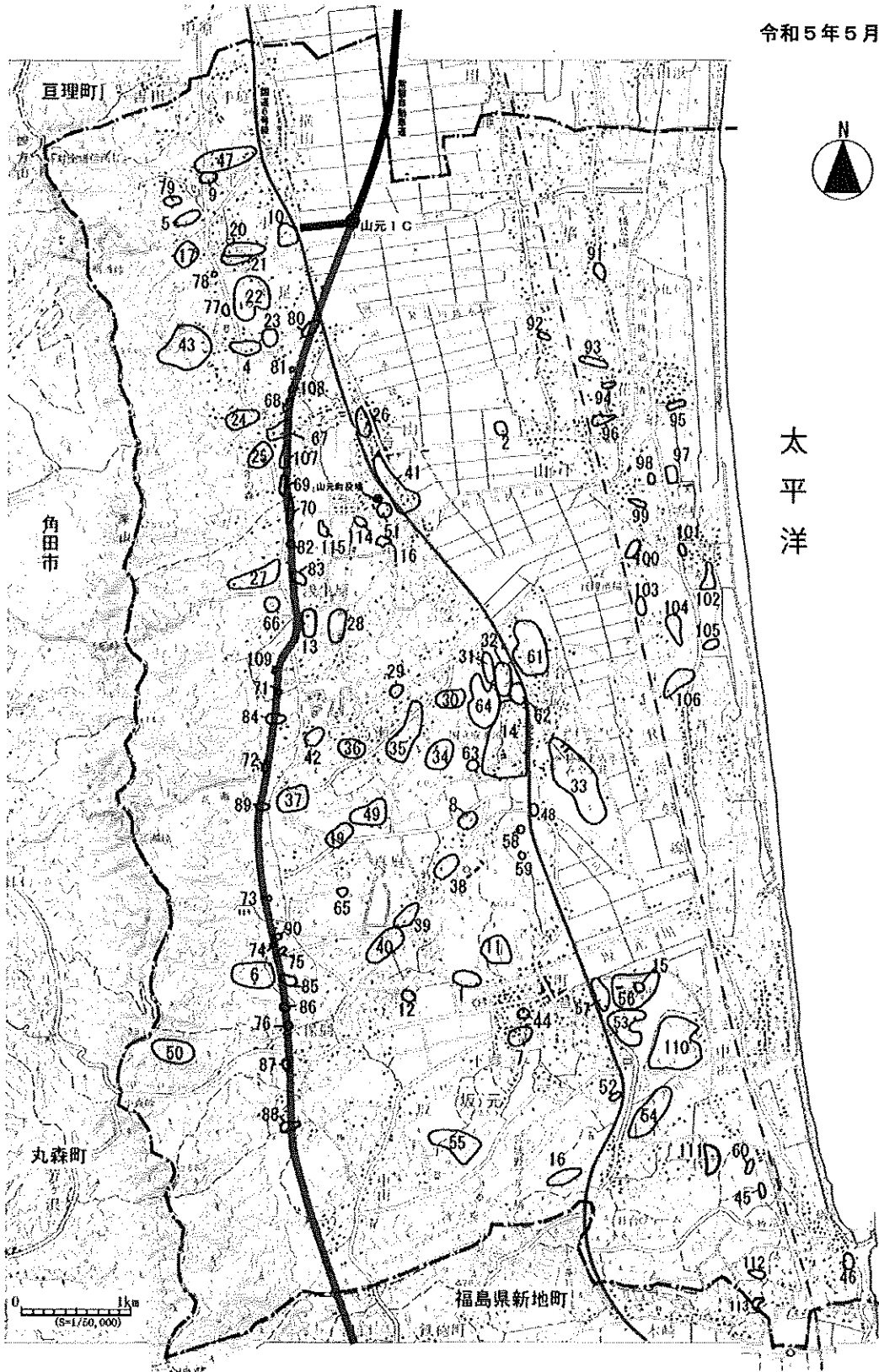
※「八重垣神社」については、東日本大震災により流出したため、平成24年2月24日指定解除。

※「蛇塚と松」については、枯損のため、平成28年2月18日指定解除。

※「板倉」については、当初の指定内容と異なる事実が判明したため、令和5年5月25日指定解除。

山元町遺跡地図

令和5年5月現在



山元町遺跡一覽表

令和5年5月1日現在

番号	遺跡名	種別	行政区	備考	番号	遺跡名	種別	行政区	備考
1	井戸沢横穴墓群	横穴墓	下郷	町史跡	59	北越塚	塚	町	
2	新田遺跡	散布地	花釜		60	東作経塚	経塚	中浜	
3	欠番				61	合戦原B遺跡	製鉄	高瀬	
4	中島貝塚	貝塚	鷺足		62	合戦原C遺跡	古墳群	合戦原	
5	味曾野横穴墓群	横穴墓	大平		63	北名生東B窯跡	窯跡	真庭	
6	影倉遺跡	散布地	久保間		64	大久保B遺跡	散布地	高瀬	
7	養首城跡	城跡	下郷	町史跡	65	北権現遺跡	製鉄	真庭	
8	上台遺跡	散布地	真庭		66	山王遺跡	製鉄	浅生原	
9	館の内遺跡	遺物包含地	大平		67	谷原遺跡	集落	山寺	
10	北経塚遺跡	散布地・経塚	小平		68	日向遺跡	集落	山寺	
11	愛宕山館跡	城館	下郷	町史跡	69	石垣遺跡	集落	山寺	
12	日向遺跡	散布地	久保間		70	的場遺跡	集落	山寺	
13	浅生原遺跡	散布地	浅生原		71	上宮前遺跡	散布地	浅生原	
14	合戦原遺跡	集落・冢・窯跡	合戦原		72	北山神遺跡	散布地	高瀬	
15	狐塚古墳群	円墳	町		73	新田B遺跡	散布地	真庭	
16	一の沢遺跡	散布地	上平		74	影倉B遺跡	散布地	久保間	
17	清水遺跡	散布地	小平		75	影倉C遺跡	散布地	久保間	
18	欠番				76	荷駄場遺跡	散布地	久保間	
19	北鹿野遺跡	散布地	真庭		77	北遺跡	散布地	鷺足	
20	小平館跡	城館	小平		78	北ノ入遺跡	散布地	小平	
21	館横穴墓群	横穴墓	小平		79	味曾野遺跡	散布地	大平	
22	山崎横穴墓群	横穴墓	鷺足		80	中筋遺跡	水田・包含層・墓塚	鷺足	
23	中道遺跡	散布地	鷺足		81	赤坂遺跡	散布地	山寺	
24	石堂遺跡	散布地	山寺		82	山王B遺跡	集落	浅生原	
25	山寺館跡	城館	山寺		83	内手遺跡	製鉄・生産	浅生原	
26	作田山館跡	城館	山下		84	西石山原遺跡	集落	高瀬	
27	入山遺跡	散布地	山寺		85	影倉D遺跡	製鉄	久保間	
28	下大沢遺跡	散布地	浅生原		86	荷駄場B遺跡	散布地	久保間	
29	宮後遺跡	散布地	高瀬		87	上小山遺跡	散布地	中山	
30	大久保遺跡	散布地	高瀬		88	法羅遺跡	散布地	中山	
31	館下窯跡	窯跡	高瀬		89	南山神B遺跡	散布地	高瀬	
32	中島館跡	城館	高瀬	町史跡	90	影倉E遺跡	散布地	久保間	
33	戸花山遺跡	窯跡	町		91	北泥沼遺跡	散布地	牛橋	
34	北名生東窯跡	窯跡	真庭		92	泥沼遺跡	散布地	花釜	
35	室原遺跡	散布地	高瀬		93	畑合遺跡	散布地	花釜	
36	北の原遺跡	散布地	高瀬		94	北頭無遺跡	散布地	花釜	
37	南山神遺跡	散布地	高瀬		95	浜遺跡	散布地	花釜	
38	原遺跡	散布地	真庭		96	頭無遺跡	散布地	花釜	
39	浅生遺跡	散布地	真庭		97	花笠遺跡	散布地	笠野	
40	南権現遺跡	散布地	真庭		98	西北谷地A遺跡	散布地	笠野	
41	山下館跡	城館	山下		99	西北谷地B遺跡	散布地	笠野	
42	石山原遺跡	散布地	高瀬		100	西須賀遺跡	散布地	笠野	
43	鷺足館跡	城館	鷺足		101	笠野A遺跡	散布地	笠野	
44	館下遺跡	散布地	下郷		102	笠野B遺跡	散布地	笠野	
45	大壇小壇十三壇	塚	磯		103	北中須賀遺跡	散布地	笠野	
46	唐船番所跡	番所	磯	町史跡	104	狐須賀遺跡	散布地	笠野	
47	大平館跡	城館	大平		105	笠野遺跡	散布地	笠野	
48	貝吹城跡	城跡	真庭		106	新浜遺跡	散布地	新浜	
49	真庭館跡	城館	真庭		107	涌沢遺跡	集落	山寺	
50	新城山古館跡	城館	久保間		108	日向北遺跡	集落	山寺	
51	日向窯跡	窯跡	浅生原		109	上宮前北遺跡	製鉄	浅生原	
52	作田横穴古墳群	横穴墓	町		110	犬塚遺跡	集落・生産	町	
53	熊の作遺跡	集落	町		111	新中永窪遺跡	集落・生産	中浜	
54	駒場原遺跡	散布地	上平		112	雷神遺跡	集落・生産	磯	
55	川内遺跡	製鉄	中山		113	山ノ上遺跡	散布地・生産	磯	
56	狐塚遺跡	集落・生産	町		114	作田山遺跡	製鉄	浅生原	
57	向山遺跡	集落・生産	町		115	内手B遺跡	製鉄・生産	浅生原	
58	卯月崎塚	塚	真庭		116	作田山B遺跡	生産	浅生原	

(2002年から番号は宮城県遺跡地図中の登録番号に合わせている)

17 体育施設の運営方針

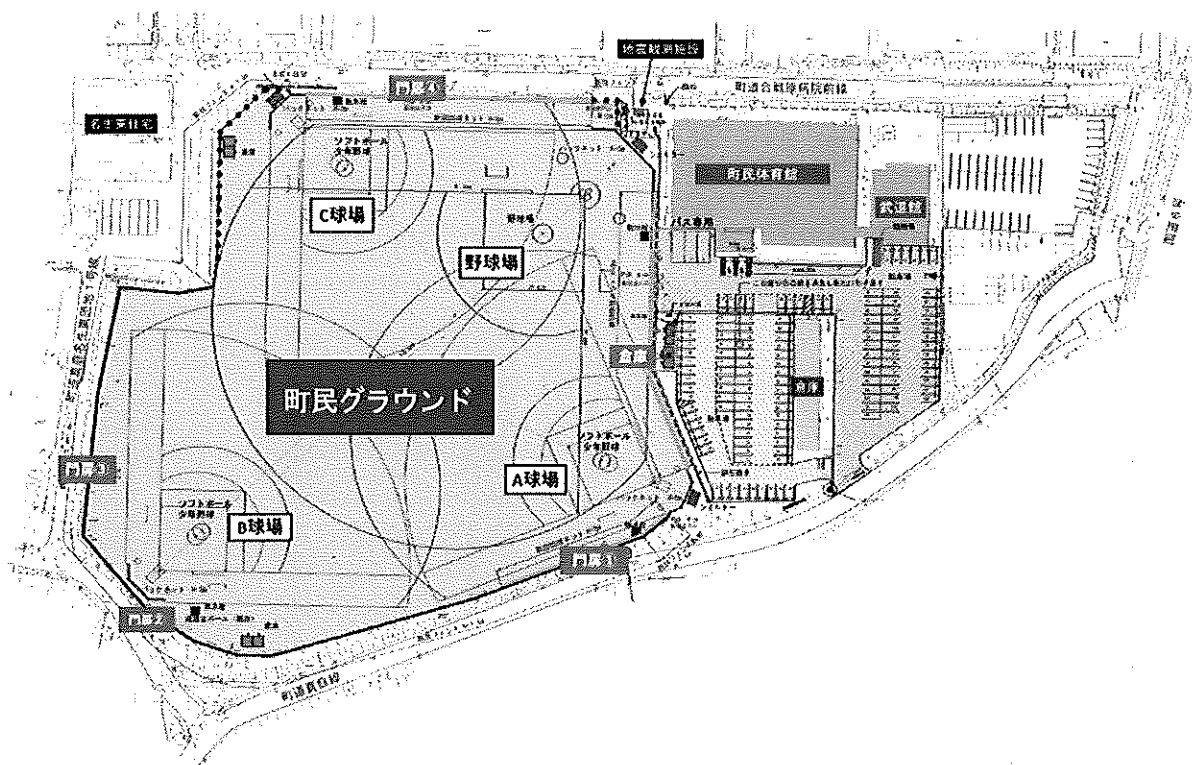
山元町教育基本方針に基づき、町民にとって生きがいづくりや健康の保持・増進などにつながるよう、スポーツの振興及び普及に努めるとともに、効率的かつ効果的な施設運営を目指す。

重点目標

- 1 開かれた運営のもとに町民の平等な利用を確保し、施設の有効活用を図る。
- 2 体育団体の育成と体育協会の組織の充実強化
- 3 東日本大震災及び福島県沖地震により被災したスポーツ活動の場の確保と施設の拡充・修繕
- 4 スポーツ推進委員による各種スポーツの普及
- 5 各スポーツの特性に対応した指導者の育成

町民グラウンド及び町民体育館

グラウンド面積 20,300㎡



※令和3年2月13日及び令和4年3月16日に発生した福島県沖地震の復旧工事等が令和5年5月31日に完了したことから、再オープンのための準備を経て令和5年8月24日に町民体育館のリニューアルオープンをしています。

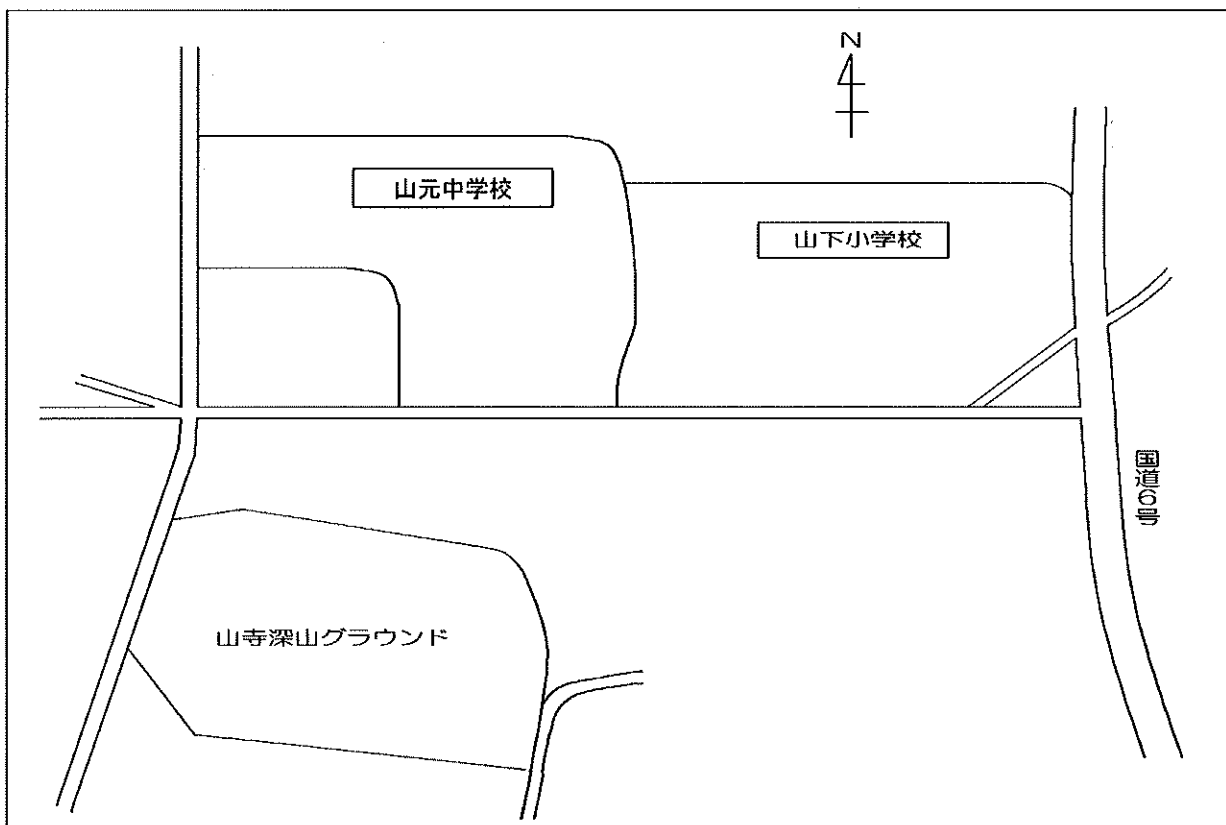
真庭グラウンド(一部私有地借用)

グラウンド面積 6,500 m²



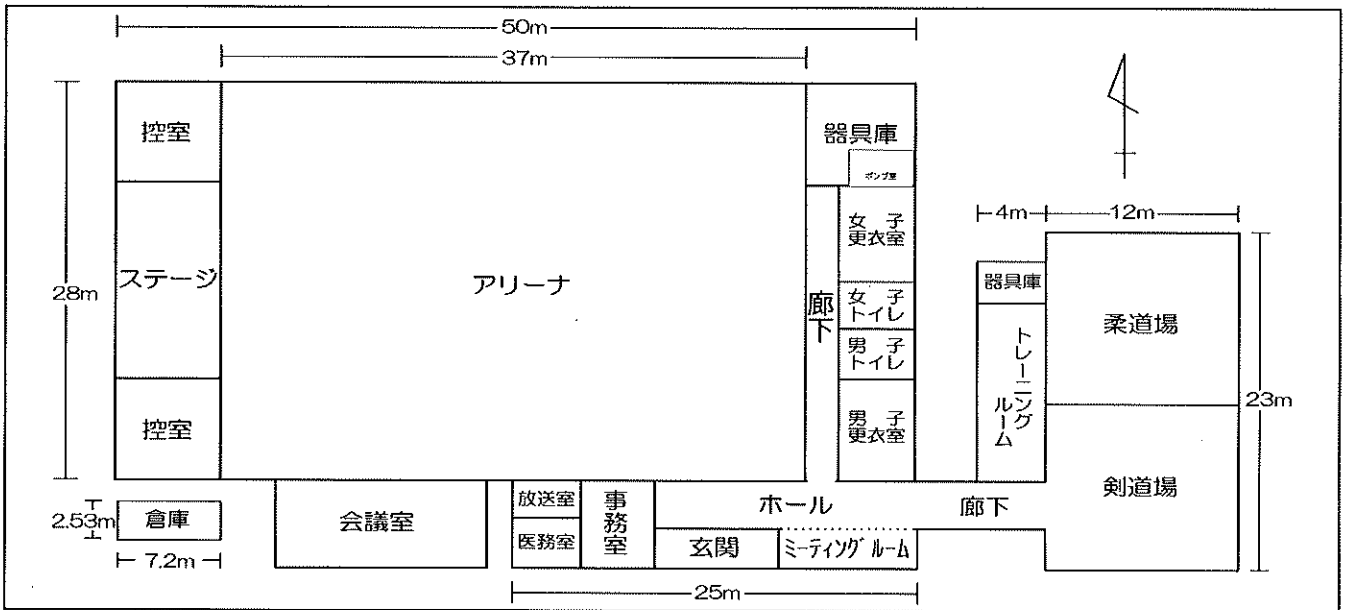
山寺深山グラウンド(私有地借用)

グラウンド面積 6,527 m²



町民体育館（体育文化センター・武道館）見取図

- 1 所在地 山元町高瀬字合戦原100番地1
- 2 建築 昭和53年5月20日 鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造
昭和55年3月 武道館（増築）
昭和63年 会議室（増築）
令和5年5月31日 長寿命化改修等工事（完成）
- 3 面積 体育文化センター（会議室含む）1,622.04㎡
武道館 364.78㎡



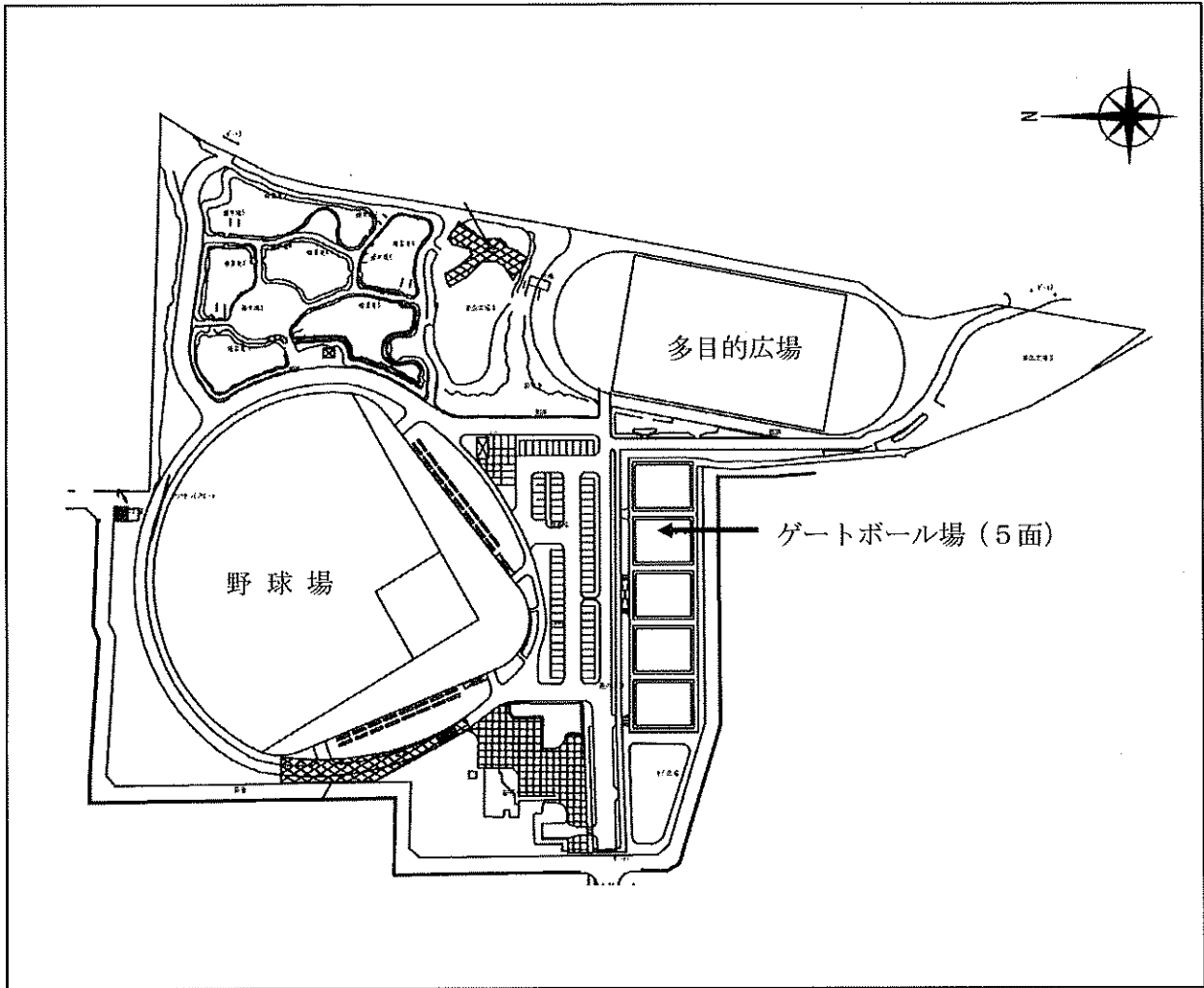
〔体育文化センター〕

名称	㎡
・ アリーナ（競技場）	1,036.00
・ 観 覧 席	102.00
・ 事 務 室	27.60
・ 放 送 室	12.16
・ 給 湯 室	17.03
・ 玄 関 ・ ホール	97.80
・ 廊 下	42.00
・ 男 子 更 衣 室	35.00
・ 女 子 更 衣 室	35.00
・ 男 子 ト イ レ	17.50
・ 女 子 ト イ レ	17.50
・ ポ ン プ 室	8.40
・ 器 具 庫 1	44.31
・ 器 具 庫 2	33.00
・ 器 具 庫 3	33.00
計	1,558.3
・ 会 議 室	63.74
計	1,622.04

〔武 道 館〕

名称	㎡
・ 柔 道 場	138.59
・ 剣 道 場	138.59
・ トレーニングルーム	66.00
・ 廊 下	21.60
計	364.78

牛橋公園（野球場・ゲートボール場・多目的広場）



(施設維持管理：建設課 利用調整：中央公民館)

18 公民館・勤労青少年ホーム運営方針

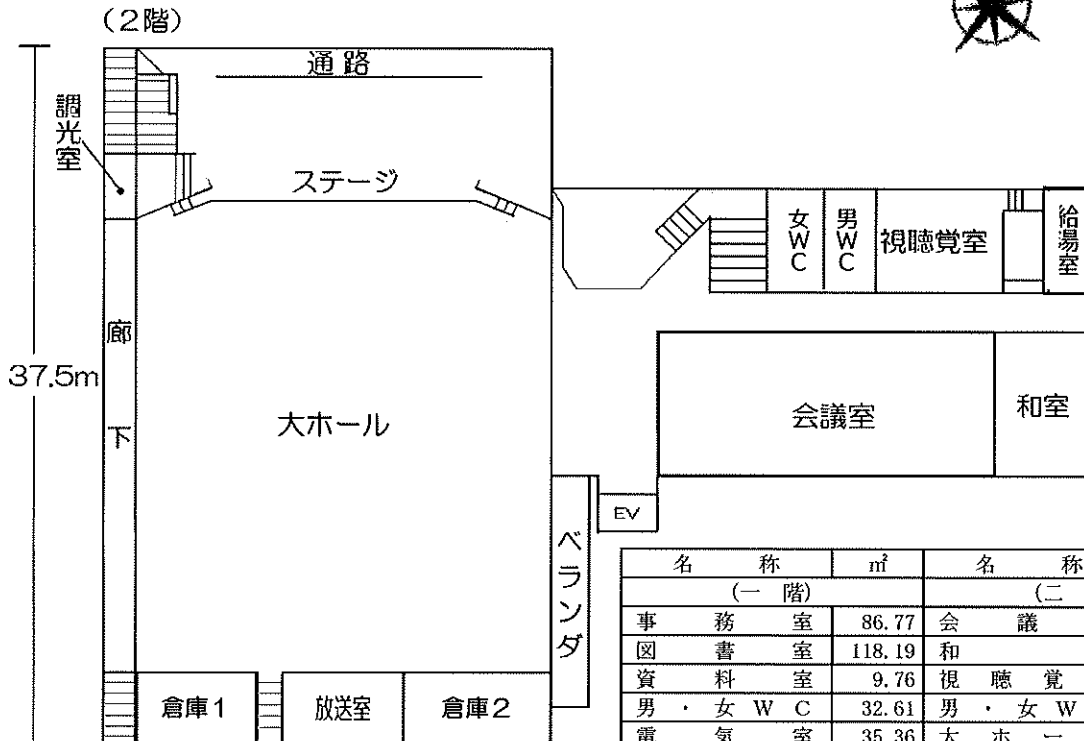
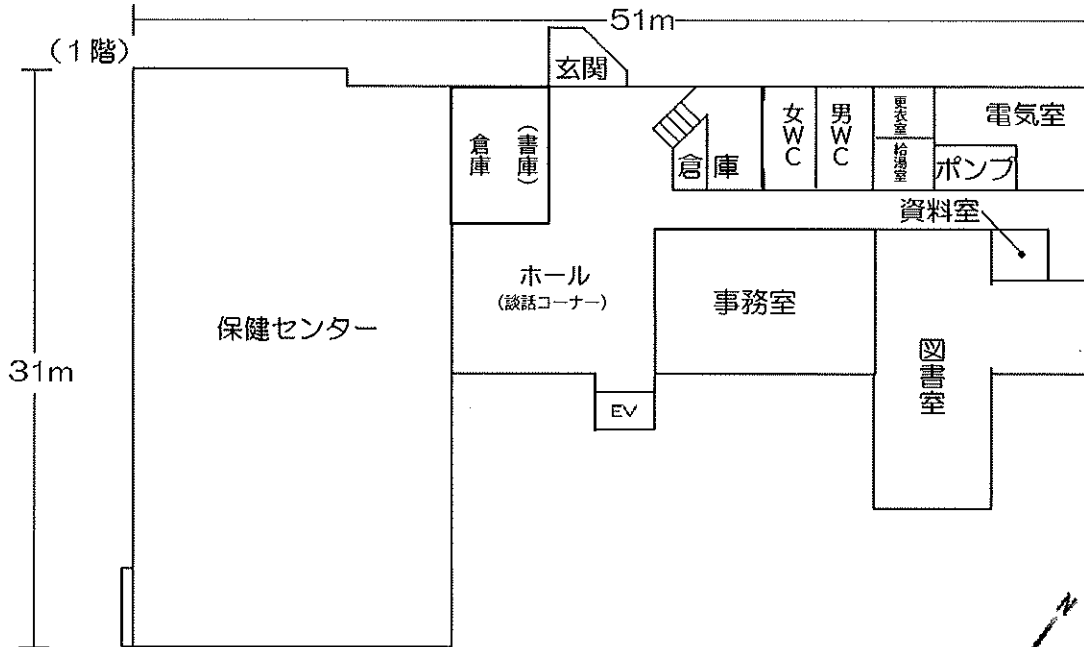
山元町教育基本方針に基づき、明るく住みよい町づくりを目指し、生涯学習の振興とその充実を図るとともに、社会教育施設としての機能を高め、健康で豊かな情操と道徳性をそなえ、創造性に富む活力ある人間形成と潤いのある生活文化の向上に努めるため、「集まる」「学ぶ」「つなぐ」「広める」生涯学習の「実践の場」として、公民館・勤労青少年ホームの機能の整備・充実を図る。

重点目標

- 1 地域活動への支援に努め、活性化を図る
- 2 家庭教育の充実を図り、「生きる力」の育成を目指す
- 3 青少年活動の拠点としての機能充実に努め、青少年の健全育成を図る
- 4 町民の多様化するニーズに応じた成人教育の推進と普及に努める
- 5 文化団体の活動支援と広報活動を推進する
- 6 図書室の充実と利用を促進する

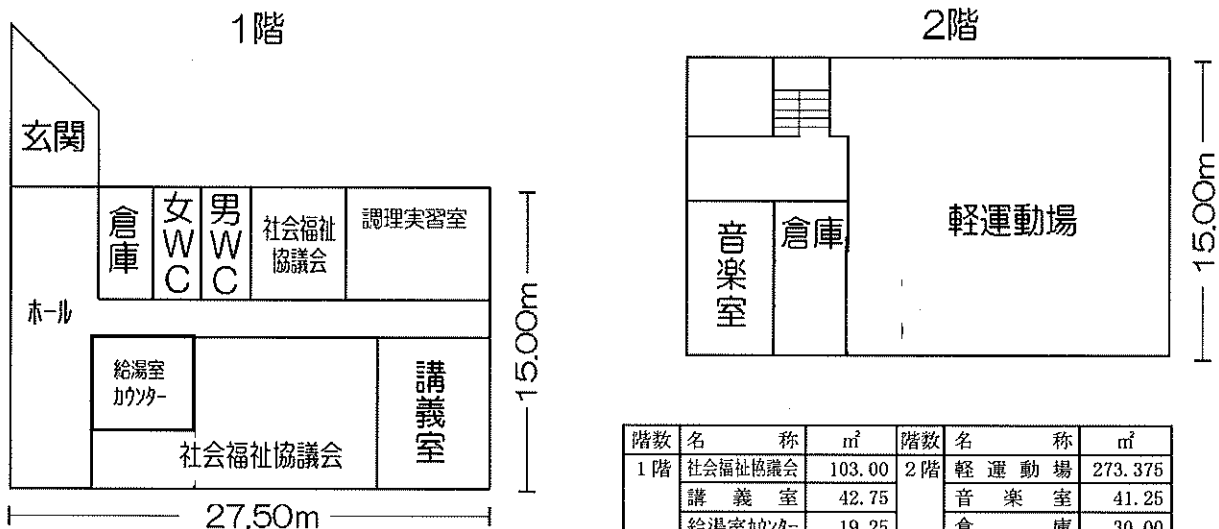
中央公民館見取図

- 1 所在地 山元町浅生原字日向12番地1
 2 建築 昭和55年3月25日 鉄筋コンクリート造一部鉄骨造2階建
 (エレベーター室 平成15年12月)
 3 面積 1,947.80㎡



名 称	㎡	名 称	㎡
(一 階)		(二 階)	
事 務 室	86.77	会 議 室	130.98
図 書 室	118.19	和 議 室	42.78
資 料 室	9.76	視 聴 覚 室	55.82
男・女 W C	32.61	男・女 W C	32.61
電 気 室	35.36	大 ホ ー ル	584.94
倉庫 (書庫)	41.25	フロア・廊下	149.99
ポ ン プ 室	8.64	ス テ ー ジ ・ 控 室	176.42
更衣室・湯沸室	15.32	倉 庫 1	15.00
談話コーナー・	171.60	調 整 室	24.75
ホール・廊下		倉 庫 2	25.88
エレベーター	35.68	器 具 置 場	32.64
		通 路 ・ 控 室	73.61
		計	1947.80

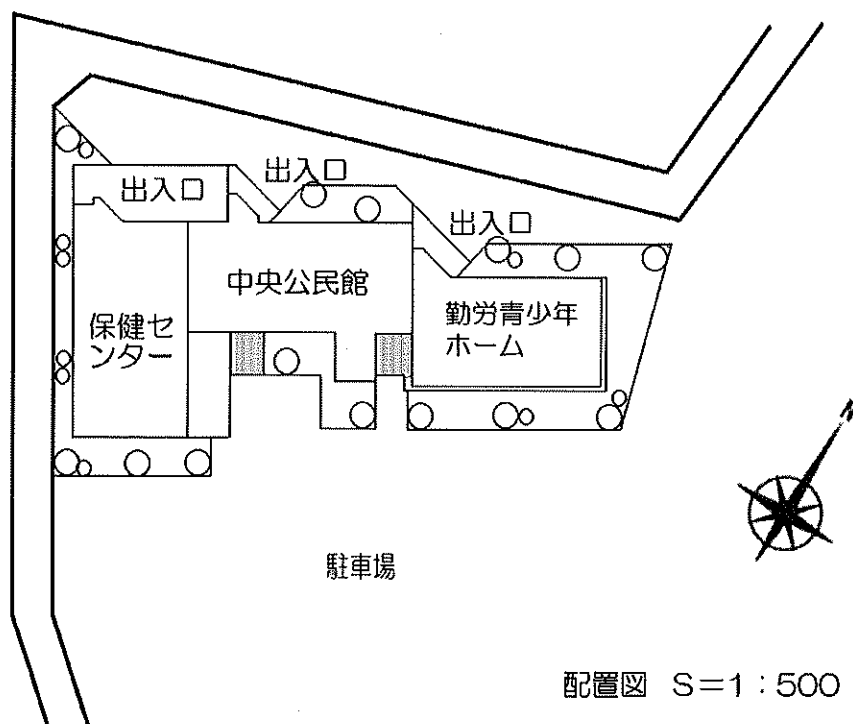
勤労青少年ホーム見取図



※令和3年7月から社会福祉協議会が勤労青少年ホームの一部を使用しています。

階数	名称	㎡	階数	名称	㎡
1階	社会福祉協議会	103.00	2階	軽運動場	273.375
	講義室	42.75		音楽室	41.25
	給湯室 <small>給湯</small>	19.25		倉庫	30.00
	階段・廊下	130.90		吹抜	24.75
	倉庫	15.90		階段・廊下	43.125
	洗面便所	29.15			
	社会福祉協議会	24.91			
	調理実習室	46.64			
玄関	8.20	小計	412.50		
小計	420.7	合計	833.20		

中央公民館 見取図 勤労青少年ホーム

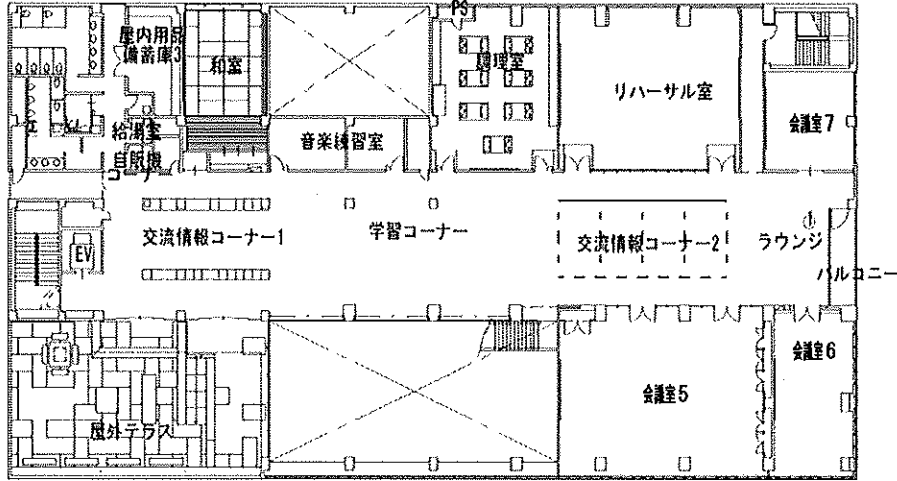


配置図 S=1:500

山元町防災拠点・山下地域交流センター見取図
(愛称：つばめの杜ひだまりホール)

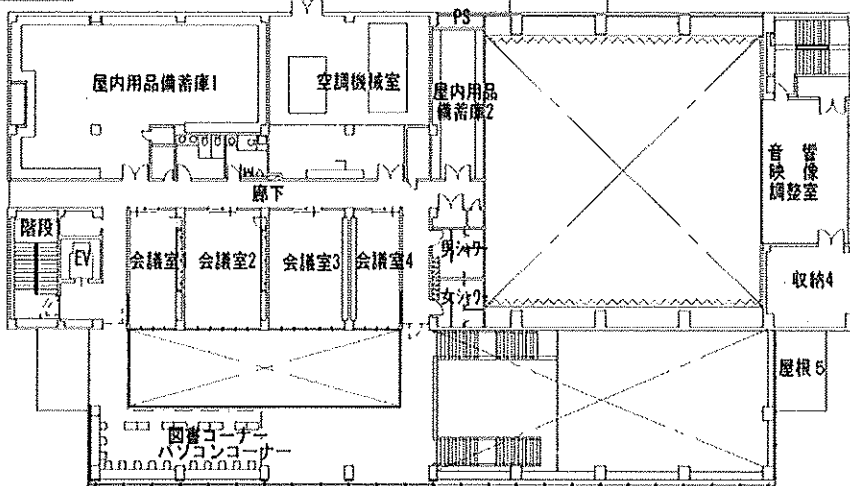
- 1 所在地 山元町つばめの杜一丁目8番地
2 建築 平成29年8月23日 鉄筋コンクリート造3階建
3 面積 建物 3,857.21 m²

3階



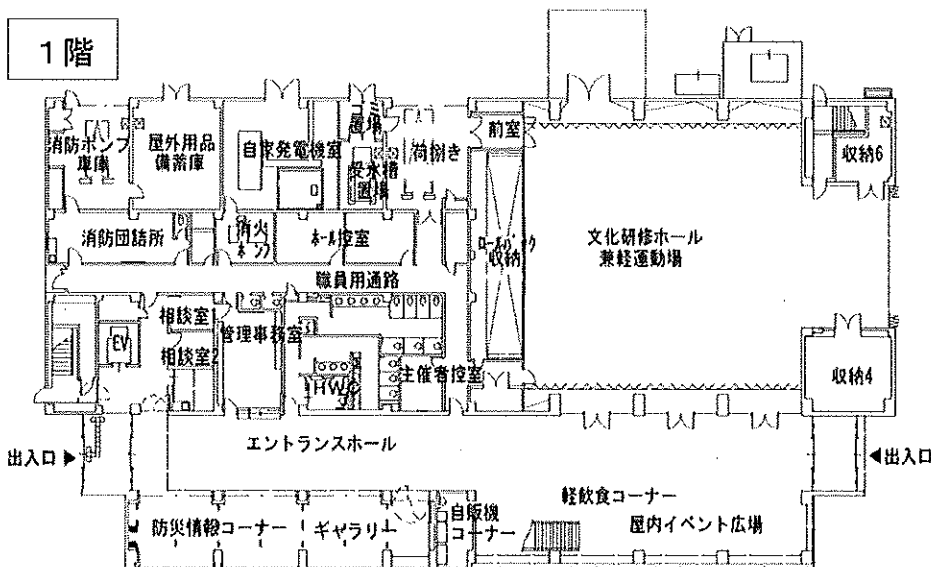
3階 名称	m ²
リハーサル室	129
会議室5	159
会議室6	61
会議室7	40
調理室	70
和室	62
交流情報・ 学習コーナー	463

2階



2階 名称	m ²
会議室1	27
会議室2	42
会議室3	42
会議室4	27
図書・ パソコンコーナー	140
シャワー室 (男女)	23
音響・映像調整室	59

1階

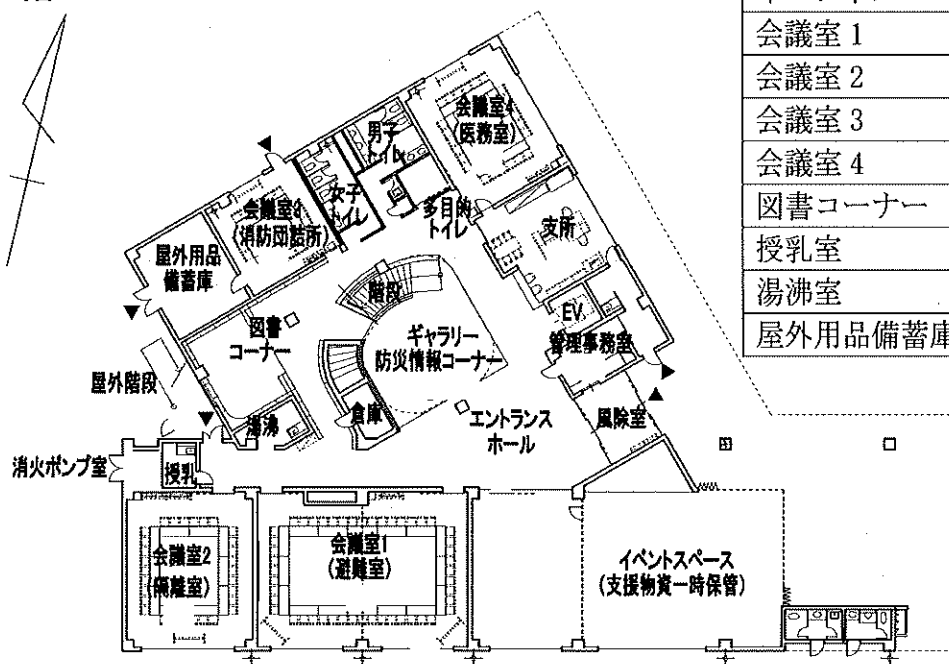


1階 名称	m ²
防災情報コーナー・ ギャラリー	97
屋内イベント広場	60
エントランスホール	277
文化研修ホール	435
相談室1・2	24
消防団詰所	29
管理事務室	31

山元町防災拠点・坂元地域交流センター（坂元公民館）見取図 （愛称：ふるさとおもだか館）

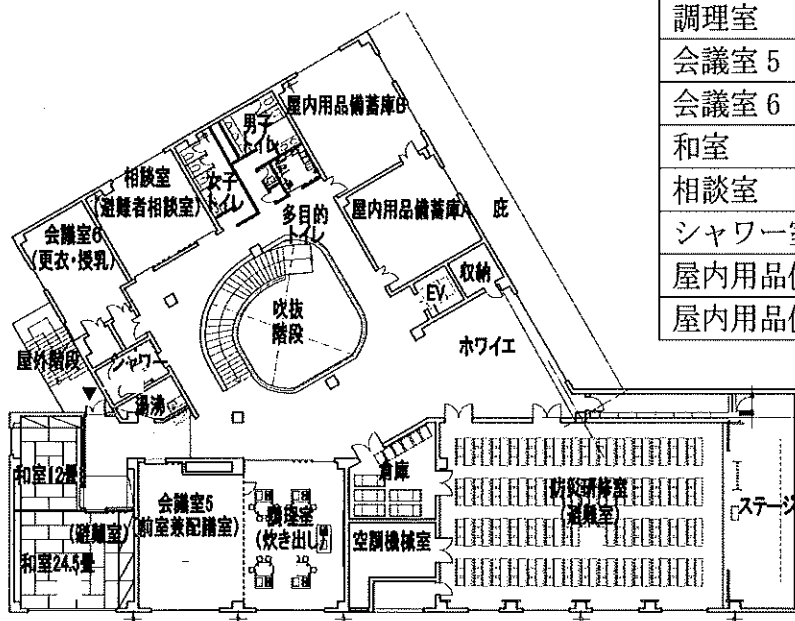
- 1 所在地 山元町坂元字町東1番地60
- 2 建築 平成29年5月31日 鉄筋コンクリート造2階建
- 3 面積 建物 2,228.39㎡

1階



1階 名称	㎡
坂元支所	45
管理事務室	15
イベントスペース	197
会議室 1	123
会議室 2	80
会議室 3	40
会議室 4	63
図書コーナー	82
授乳室	6
湯沸室	6
屋外用品備蓄庫	34

2階



2階 名称	㎡
防災研修室	290
調理室	70
会議室 5	62
会議室 6	38
和室	73
相談室	40
シャワー室	12
屋内用品備蓄庫 A	53
屋内用品備蓄庫 B	59

19 歴史民俗資料館運営方針

山元町教育基本方針に基づき、明るく住みよい町づくりを目指し、祖先の築いてきた郷土の歴史を明らかにするとともに、民俗資料、自然環境に関する資料を収集保管し後世に継承しながら公開伝承をはかり、町民の文化の向上に資する。

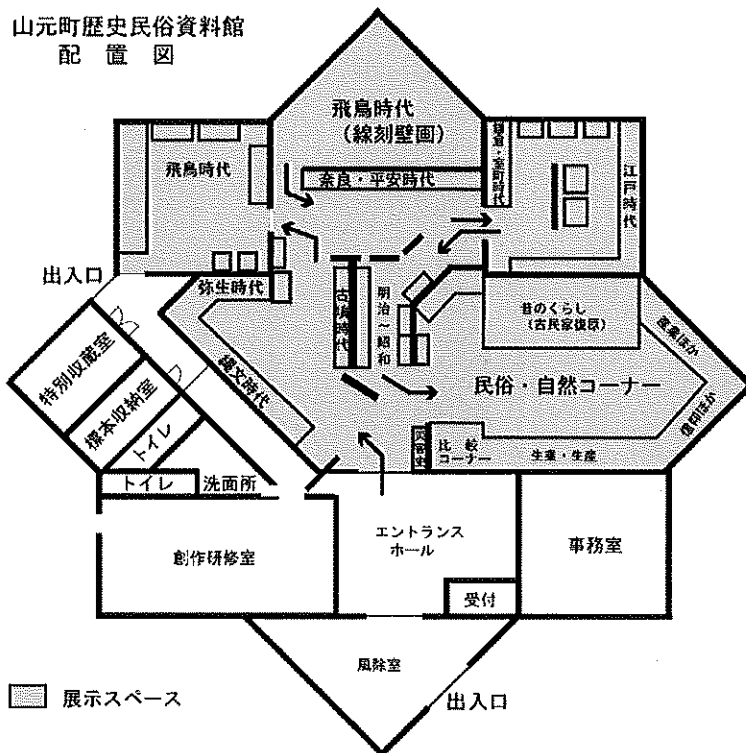
また、東日本大震災を後世に語り継ぐとともに、その関係資料の整理・保存を行う。

重点目標

- 1 考古、歴史、民俗、自然環境等に関する資料の収集分類・整理を行い、適正に保存する
- 2 資料に関する調査研究を行い、定期的に展示し、成果を公開する
- 3 資料に関する伝承及び創作活動を積極的に行う
- 4 企画展関連の講演会、講習会、研究会等を開催する
- 5 他機関並びに学校との連携を図り事業を行う
- 6 東日本大震災の後世への伝承と収蔵品の整理を行う

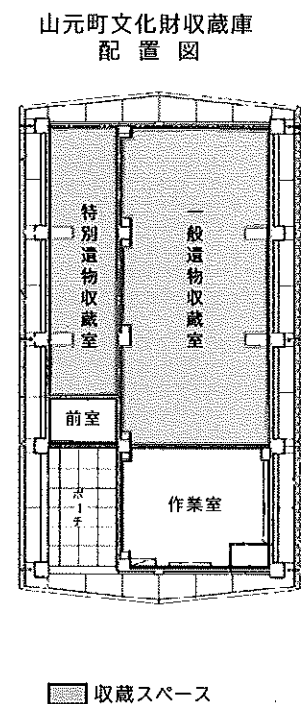
歴史民俗資料館見取図

- 所在地 山元町浅生原字日向13番地5
- 建築 平成元年3月 RC造平屋建
- 面積 706.62㎡



文化財収蔵庫見取図

- 山元町浅生原字日向13番地5
- 令和2年11月 RC造平屋建
- 198.79㎡



20 ふるさと伝承館運営方針

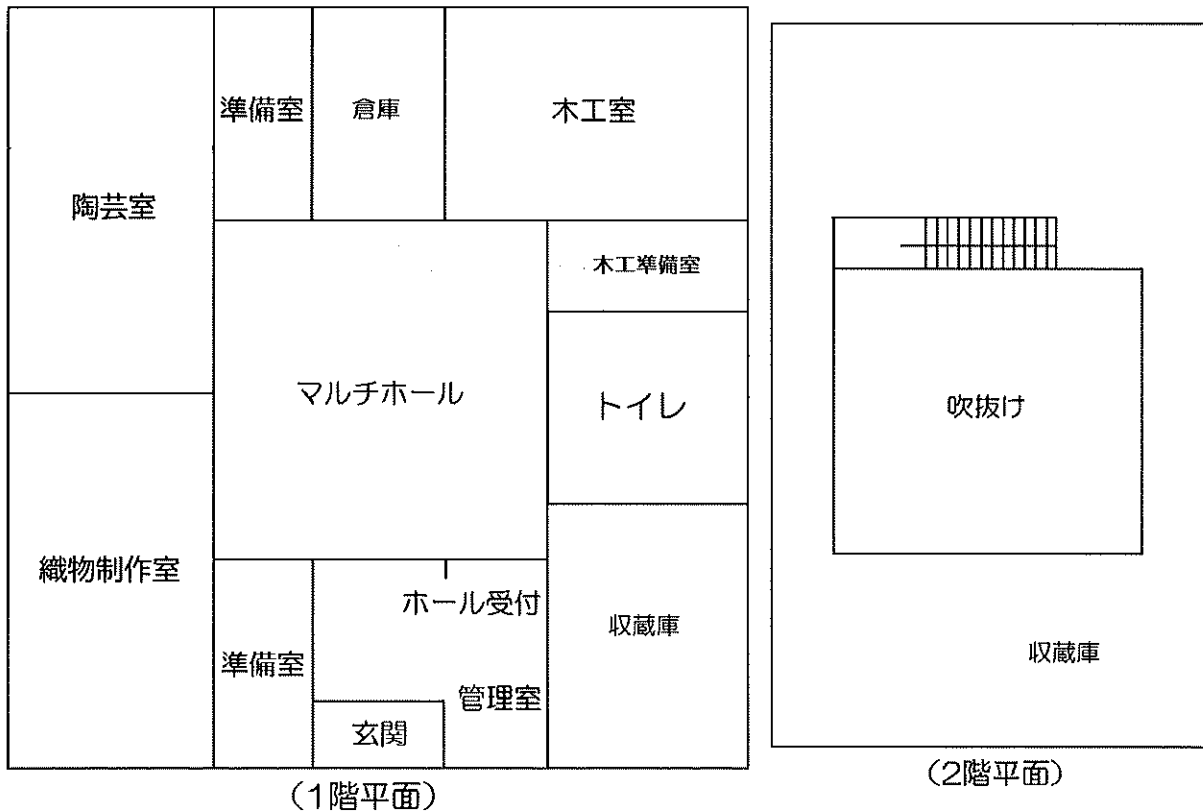
山元町教育基本方針に基づき、地域の伝統文化の継承及び創作活動の伝承を図ることを目的として、施設の適正な運営管理を行う。

重点目標

- 1 機織、陶芸等の技能の向上と伝承活動を推進する
- 2 社会教育団体の活動の場として、施設の有効活用を図る

ふるさと伝承館見取図

- 所在地 山元町浅生原字日向 13 番地 5
- 建築 平成 2 年 3 月 鉄骨造 2 階建
- 面積 623.58m²



21 深山山麓少年の森運営方針

山元町教育基本方針に基づき、地域住民の多様なニーズに対応するため本町の緑豊かな自然、気候風土、恵まれた地理的条件等を活かした農村多目的施設として、スポーツ、文化、産業等あらゆる活動を通して、人と人、人と物の交流を図る。

また、地域住民に潤いとやすらぎを与えることにより、住民を主体とした参加と連帯によるコミュニティ形成に努める。

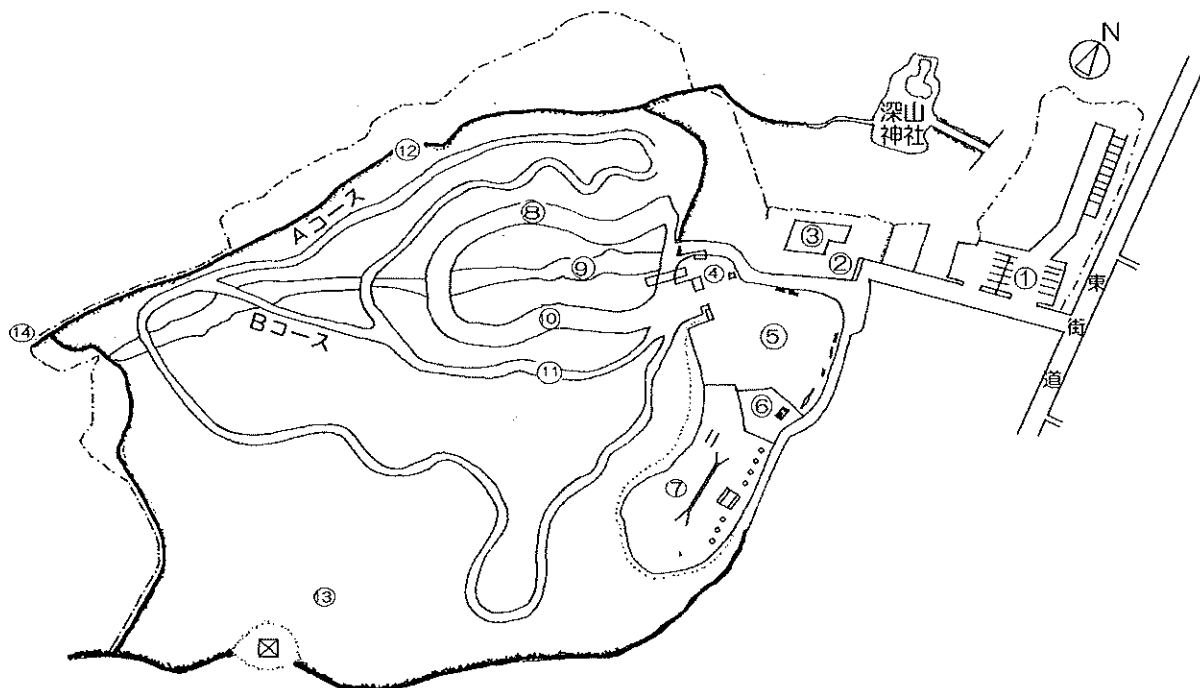
併せて、青少年の健全育成に努めるとともに、高齢化社会、福祉社会へ対応する施設としての整備、充実に努める。

重点目標

- 1 農村多目的広場としての施設の整備・充実
 - ・都市近郊住民との人的、物的交流を図る
 - ・住民の参加と連帯によるコミュニティ形成を図る
- 2 青少年の健全育成、高齢化社会、福祉社会に対応する施設としての整備・充実
 - ・自然に親しみながら、年齢、体力、目的に応じた健康維持・増進
 - ・野外活動等を通して、青少年の健全育成の場としての活用を図る
- 3 豊かな自然環境の保全と活用
 - ・自然環境保全意識の啓発と体験学習の場の拡大
 - ・「深山山麓少年の森」を中核としての周辺地域の自然を活かした有効活用を図る
 - ・自然志向の高まりを受け、森林浴などのレクリエーション施設として活用を図る
 - ・近年の登山ブームの影響により、町内外から多くの登山者が訪れていることを踏まえ、自然を活かした登山道（自然観察路）の活用と充実に努める

深山山麓少年の森『菱沼の郷』案内図

- 1 所在地 山元町山寺字新山85番地
- 2 建設 平成7年3月
- 3 面積 46,601m²



No.	施設概要	No.	施設概要
1	駐 車 場	8	B M X コ ー ス
2	通 用 門	9	水 生 植 物 園
3	管 理 棟 (菱 沼 の 館)	10	あ や め の 広 場
4	外 部 ト イ レ	11	マウンテンバイクコース (休止中)
5	イ ベ ン ト 広 場	12	遊 歩 道
6	ピ ク ニ ッ ク 広 場	13	ち ご ゆ り の 丘
7	わ ん ぱ く 広 場	14	深 山 観 察 路 入 口

施設の規模

管理棟	175.55 m ²
マウンテンバイクコースA (休止中)	750.00 m ²
マウンテンバイクコースB (休止中)	500.00 m ²
BMXコース	166.00 m ²
遊歩道	630.00 m ²

22 震災遺構中浜小学校運営方針

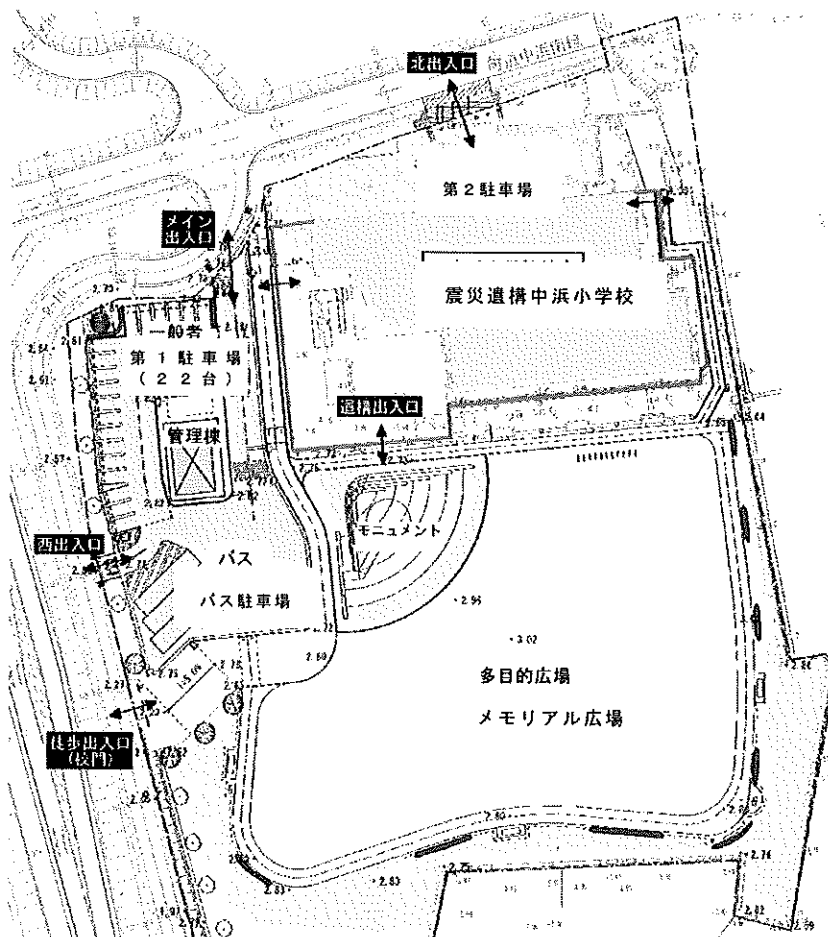
山元町教育基本方針に基づき、震災の記憶と教訓を風化することなく後世へ伝承することなどを目的として整備し、令和2年9月に一般公開を開始した。防災・減災への意識向上や避難行動の在り方などを学ぶ場として、防災教育・防災研修等に活用されるよう広報活動等に努めるとともに、効率的かつ効果的な施設運営を目指す。

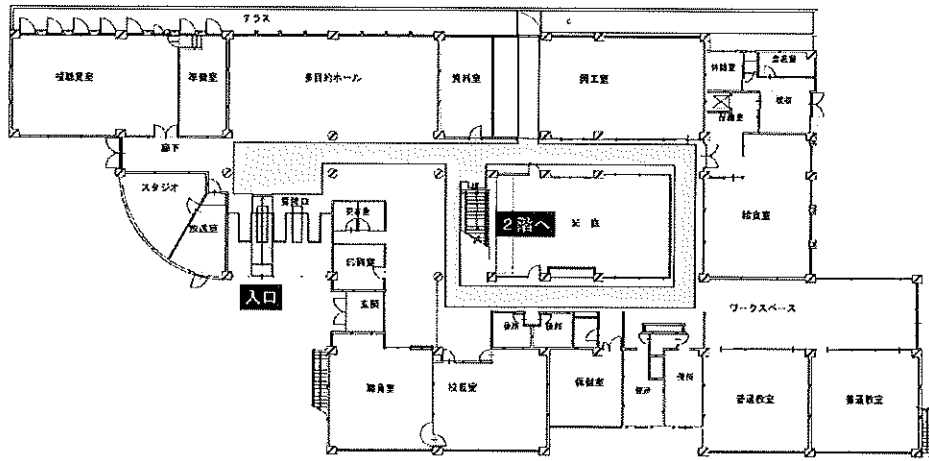
重点目標

- 1 施設を活用した町民等への防災教育の場を提供する
- 2 学校や団体、企業等に働きかけ、県内、県外の子どもから大人まで係わることのできる防災教育の場を提供する
- 3 他震災伝承施設と連携を図り、定期的に情報発信を行う
- 4 防災を学ぶ場として、防災講習会等を開催する

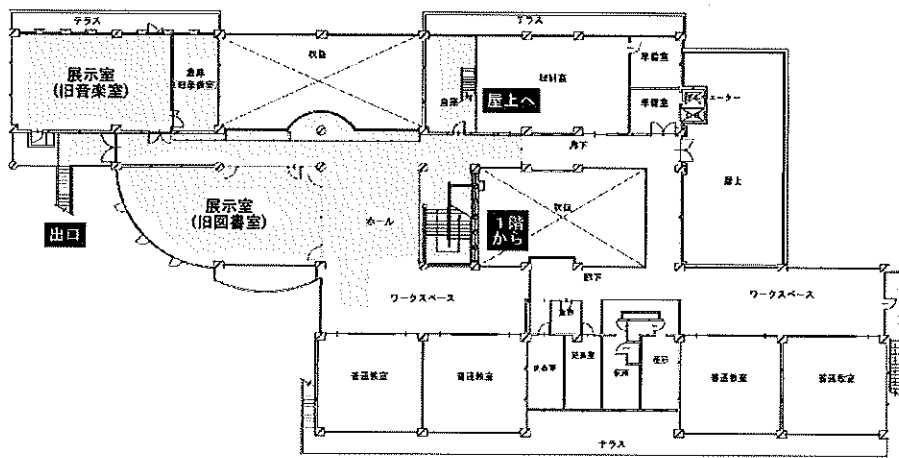
震災遺構中浜小学校見取図

- 所在地 山元町坂元字久根22番地2
- 建築 平成元年 鉄筋コンクリート造2階建
- 面積 2,310.12㎡

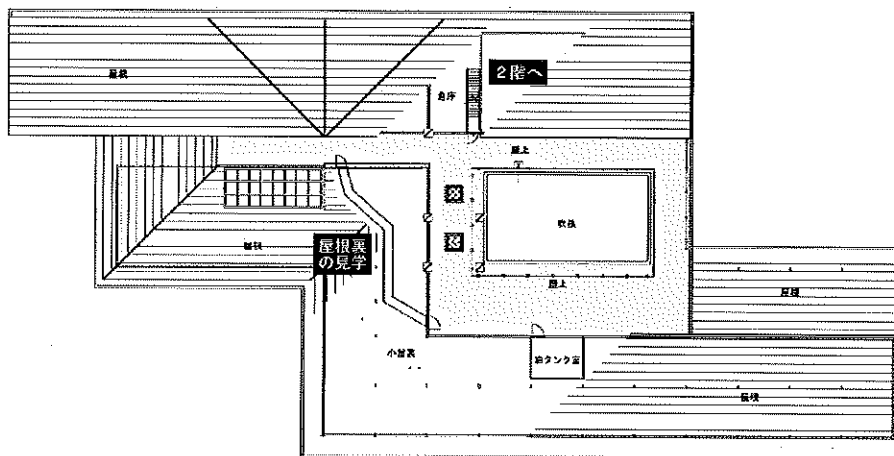




1階 平面図



2階 平面図



屋上 平面図

○立ち入り可能な面積

	面積 (m ²)
1階	165
2階	437
屋上	232
合計	834

※グレー着色部分:立ち入りが可能な範囲

23 社会教育関係団体

(1) 山元町連合父母教師会

職名	氏名	備考
会長	安住 徹	山下小学校 父母教師会会長
副会長	齋藤 茜	山下第二小学校 父母教師会会長

(2) 坂元小学校父母教師会

職名	氏名	備考
会長	佐藤 仙男	
副会長	佐々木 茜	
副会長	志小田 香織	

(3) 山下小学校父母教師会

職名	氏名	備考
会長	安住 徹	
副会長	平田 孝	
副会長	大浪 美香	

(4) 山下第一小学校父母教師会

職名	氏名	備考
会長	小泉 大輔	
副会長	高橋 浩二	
副会長	渋谷 圭子	

(5) 山下第二小学校父母教師会

職名	氏名	備考
会長	齋藤 茜	
副会長	秋葉 範博	
副会長	鈴木 麻美	

(6) 山元中学校父母教師会

職名	氏名	備考
会長	齋藤 哲夫	
副会長	小倉 勝寿	
副会長	建村 勇樹	
副会長	佐藤 未紗	

(7) 山元町スポーツ協会 (団体数 14団体)

職名	氏名	備考
会長	嶋田 博美	ソフトボール協会 会長
副会長	野口 嘉一	スポーツ少年団 顧問
副会長	遠藤 寛	剣道協会 会長

(8) 山元町文化協会 (団体数 32団体)

職名	氏名	備考
会長	山上 利昭	フォト・ あんぐる山元 代表
副会長	作間 京子	民謡照桃会 山元支部 理事
副会長	阿部 修久	山元短歌会 理事

(9) 山元町老人クラブ連合会 (団体数 4団体)

職名	氏名	備考
会長	渡部 芳子	下郷白寿会 会長
副会長	三橋 ツル子	山寺いきいきクラブ 会長
副会長	岩佐 一郎	町百々寿会 会長

(11)なかよし会(会員数8名・子8名)

職名	氏名	備考
代表	奥山早織	
副代表	只野なつみ	

(12)山元ボランティアサークル虹(会員数18名)

職名	氏名	備考
会長	佐藤禅介	
副会長	大村喜生	
副会長	高橋 瑛	

(13)山元町青少年育成推進協議会(構成員12名)

職名	氏名	備考
会長	齋藤由紀	青少年育成 推進指導員
副会長	伊藤篤子	民生委員 児童委員
副会長	矢口 晃	山下小学校長

(14)山元青年倶楽部“翔”(会員数8名)

職名	氏名	備考
会長	内山太史	
副会長	大坪丈浩	

(15)すばらしいやまもとを創る協議会(構成員41名)

職名	氏名	備考
会長	永谷文定	笠野区長
副会長	庄子兵三郎	公衆衛生組合 連合会副会長
副会長	針生一之	山下第一小 学校長

(16)山元町スポーツ少年団(登録団体 8団体)

職名	氏名	備考
本部長	菊地康彦	YYクラブ・ ジュニア 指導者
副本部長	阿部正晴	山下フレンズ 指導者
副本部長	森 竜一	山下バスケット ボール指導者